

新ましろ未来計画 町民アンケート報告書

（平成 29 年度の成果として）

平成 30 年 6 月

益子町 総務部 企画課

調査の概要

- ◆目的 平成 28 年度から 5 年間の町の経営計画書となる「新ましこ未来計画（以下「新未来計画」）」では、めざすべき町の将来像「幸せな共同体・ましこ」を実現するための 5 年間で達成すべき目標指標として、基本目標に対しては「成果指標」を、施策に対しては「重要業績評価指標（Key Performance Indicator。以下「KPI」）を設定しました。
本アンケートは、この成果指標、KPI のうち、アンケートにより捕捉する値の進捗度合を確認するために実施しました。
本調査の値は、平成 29 年度町施策実施後の成果に対する実績値として活用します。
- ◆調査対象 本町在住の満 18 歳以上の男女
3 地区（田野・益子・七井）の人口構成比率に応じ、住民基本台帳から無作為抽出。
- ◆標本数 998（1,000 通郵送したが、2 通は宛所不明等により返還されたため）
- ◆調査期間 平成 30 年 5 月 1 日～5 月 18 日
- ◆有効回収数 338（有効回収率:33.9%。㉘38.3%、㉗40.0%）。
属性回答がなかった回答（5 標本）の取扱については、次とおりとしました。
 - （1）性別属性のみ無回答（4 標本）
図表 1 のみ対象外。
 - （2）性別・年齢属性が無回答（1 標本）
図表 1 は対象外。各表においては「合計」のみに採用。
- ◆その他
 - （1）回答実数は、設問ごとに記載しています。
 - （2）本文中の「百分率」は小数点第 2 位を四捨五入、または複数回答のため、数値の合計が 100 にならない場合があります。
 - （3）本文中で各年のデータ等を表記する場合、平成 29 年に行ったアンケート結果は㉘、平成 28 年に行ったアンケート結果は㉗と表記します。

1 回答者の属性

属性の無回答者を除いた 333 人の回答者構成比は男：47.7%、女：52.3%と女性がやや多くなっています（㉔男：43.2% | 女：56.8%、㉗男：47.9% | 女：52.1%）。

回答率が最も高かったのは 70 歳代で、53.3%でした（㉔80 歳代：49.1%、㉗70 歳代：59.2%）。

図表 1 回答者の居住地区（問 1・問 2 回答実数：333）

男	益子・城内坂 ・生田目地区		塙地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	1	0.6	1	0.6			1	0.6
20～29歳	4	2.5	4	2.5	1	0.6	1	0.6
30～39歳	1	0.6	3	1.9	1	0.6	5	3.1
40～49歳	12	7.5	7	4.4	2	1.3	5	3.1
50～59歳	7	4.4	7	4.4	1	0.6	6	3.8
60～69歳	6	3.8	10	6.3	3	1.9	6	3.8
70～79歳	5	3.1	12	7.5	1	0.6	5	3.1
80歳以上	4	2.5			1	0.6	2	1.3
合計	40	25.2	44	27.7	10	6.3	31	19.5

男	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳							3	1.9
20～29歳					4	2.5	14	8.8
30～39歳					1	0.6	11	6.9
40～49歳	2	1.3	1	0.6	3	1.9	32	20.1
50～59歳	3	1.9	2	1.3	5	3.1	31	19.5
60～69歳	1	0.6	1	0.6	2	1.3	29	18.2
70～79歳	2	1.3			4	2.5	29	18.2
80歳以上	1	1.2			2	1	10	6.3
合計	9	5.7	4	2.5	21	13.2	159	100.0

女	益子・城内坂 ・生田目地区		塙地区		上大羽・下大羽地区		七井・七井中央 ・大沢・北中地区	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	2	1.1	3	1.7				
20～29歳	3	1.7	8	4.6	1	0.6	4	2.3
30～39歳	4	2.3	10	5.7	1		5	2.9
40～49歳	1	0.6	6	3.4			4	2.3
50～59歳	4	2.3	4	2.3	1	0.6	3	1.7
60～69歳	11	6.3	13	7.5	2	1.1	12	6.9
70～79歳	11	6.3	4	2.3	2	1.1	9	5.2
80歳以上	5	2.9			1	0.6	3	1.7
合計	41	23.6	48	27.6	8	4.6	40	23.0

女	小宅・芦沼 ・大平地区		山本・大郷戸地区		長堤・上山・前沢 ・小泉・本沼 ・梅ヶ内・東田井地区		合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)
18～19歳	1	0.6					6	3.4
20～29歳	2	1.1					18	10.3
30～39歳	1	0.6	1	0.6	4	2.3	26	14.9
40～49歳	1	0.6	1	0.6	3	1.7	16	9.2
50～59歳			1	0.6	4	2.3	17	9.8
60～69歳			2	1.1	8	4.6	48	27.6
70～79歳	1	0.6	1	0.6	5	2.9	33	19.0
80歳以上					1	0.6	10	5.7
合計	6	3.4	6	3.4	25	14.4	174	100.0

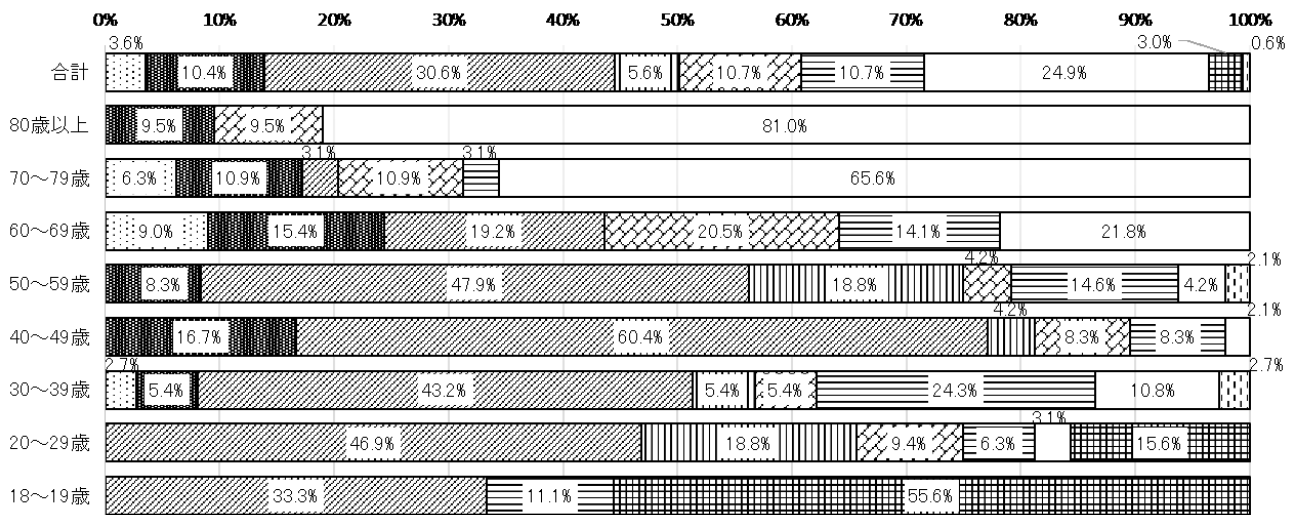
図表 2 各年代の回答率（問 3 回答実数：337）

年代	回答数	差出数	回答率
18～19歳	9	30	30.0%
20～29歳	32	119	26.9%
30～39歳	37	140	26.4%
40～49歳	48	160	30.0%
50～59歳	48	164	29.3%
60～69歳	78	220	35.5%
70～79歳	64	120	53.3%
80歳以上	21	45	46.7%
合計	337	998	33.8%

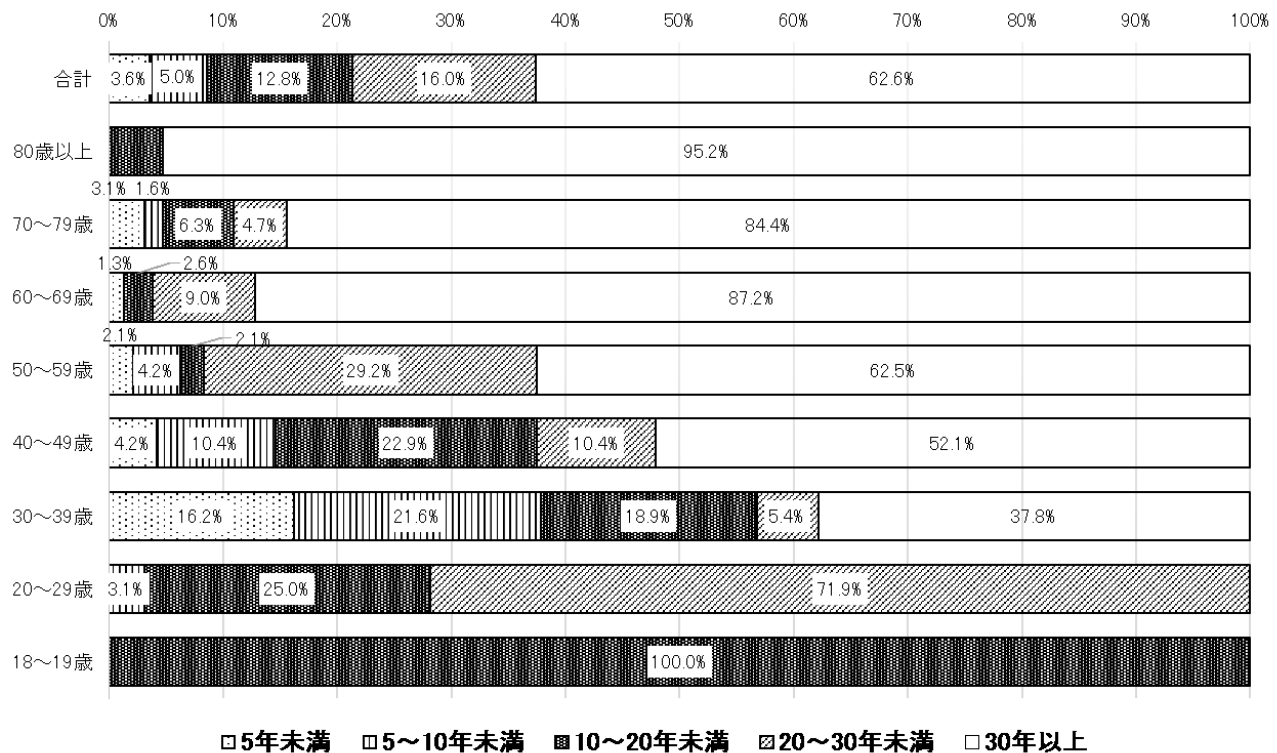
図表 3 回答者の全体構成（問 3 回答実数：338）

	男		女		(無回答)	合計	
	基数(人)	構成比(%)	基数(人)	構成比(%)		基数(人)	構成比(%)
18～19歳	3	1.9	6	3.4		9	2.7
20～29歳	14	8.8	18	10.3		32	9.5
30～39歳	11	6.9	26	14.9		37	10.9
40～49歳	32	20.1	16	9.2		48	14.2
50～59歳	31	19.5	17	9.8		48	14.2
60～69歳	29	18.2	48	27.6	1	78	23.1
70～79歳	29	18.2	33	19.0	2	64	18.9
80歳以上	10	6.3	10	5.7	1	21	6.2
(無回答)					1	1	0.3
合計	159	99.9	174	99.9	5	338	100.0

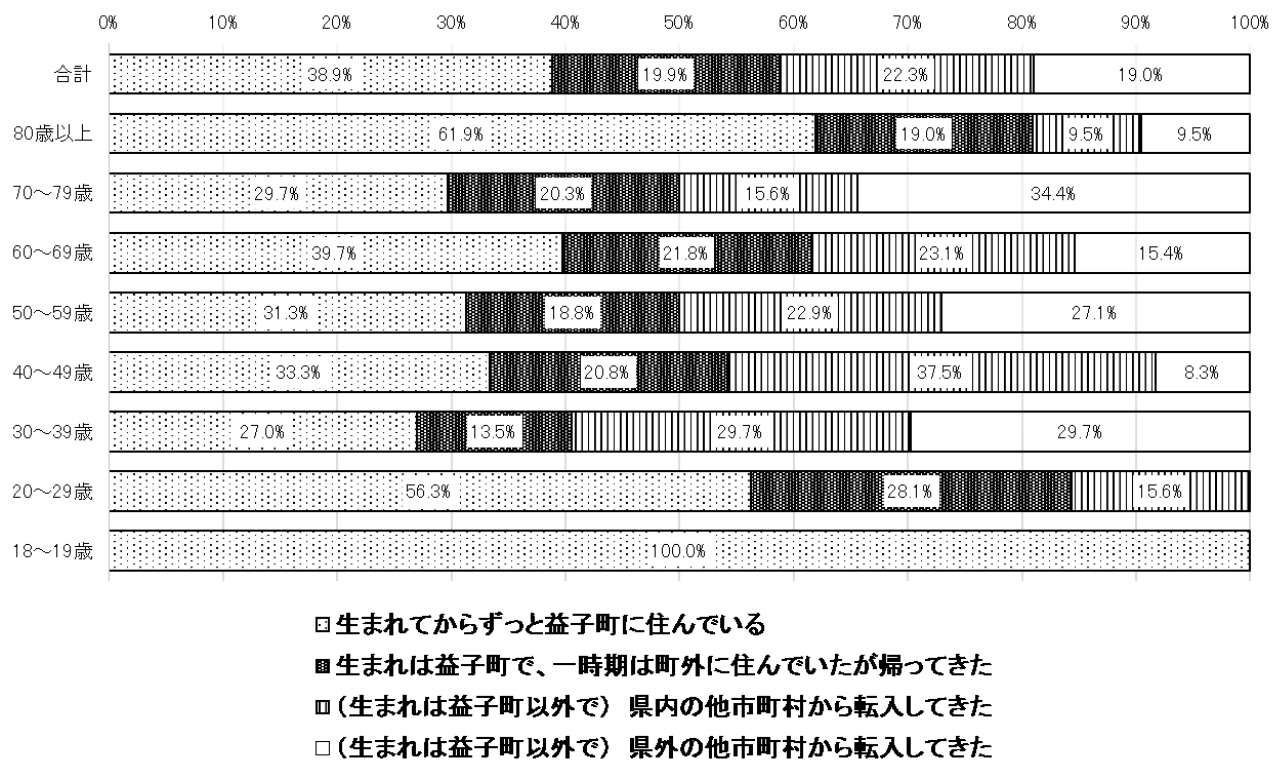
図表 4 回答者の職業（問 4 回答実数：337）



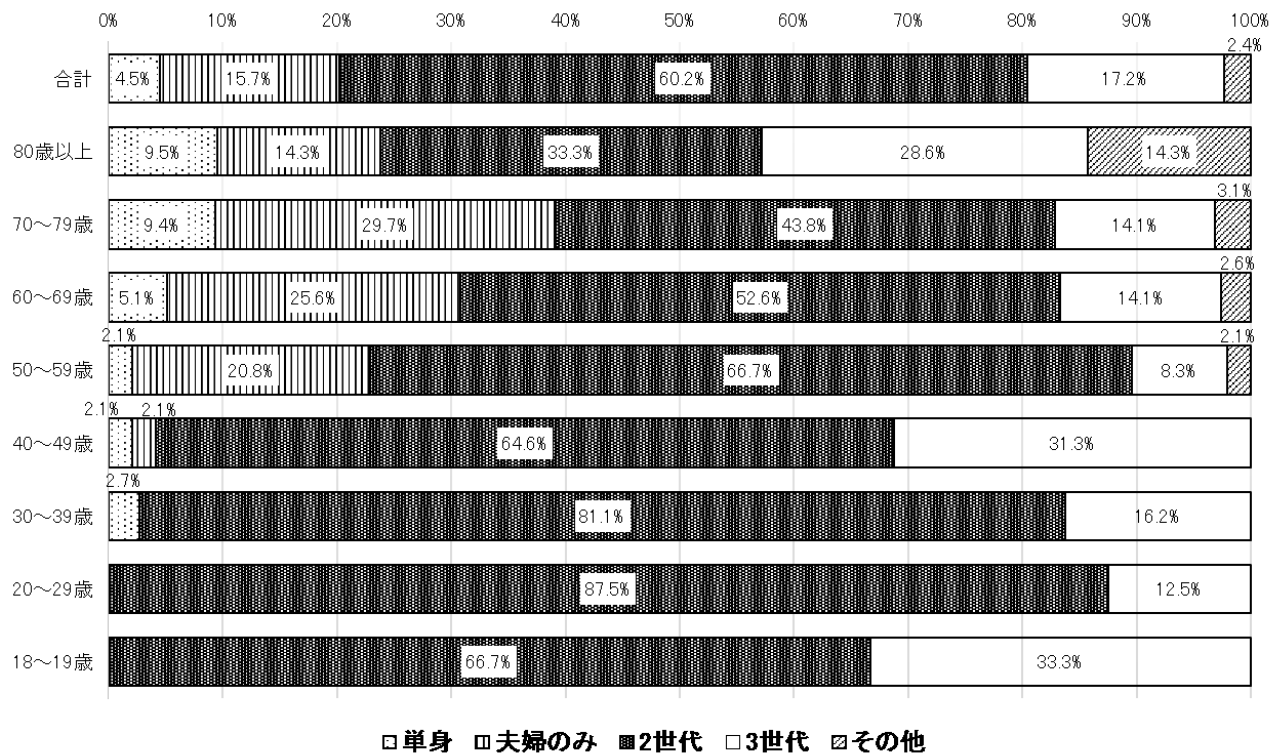
図表5 回答者の居住年数（問5 回答実数：337）



図表6 回答者の出身地（問6 回答実数：337）



図表 7 回答者の家族構成（問 7 回答実数：337）



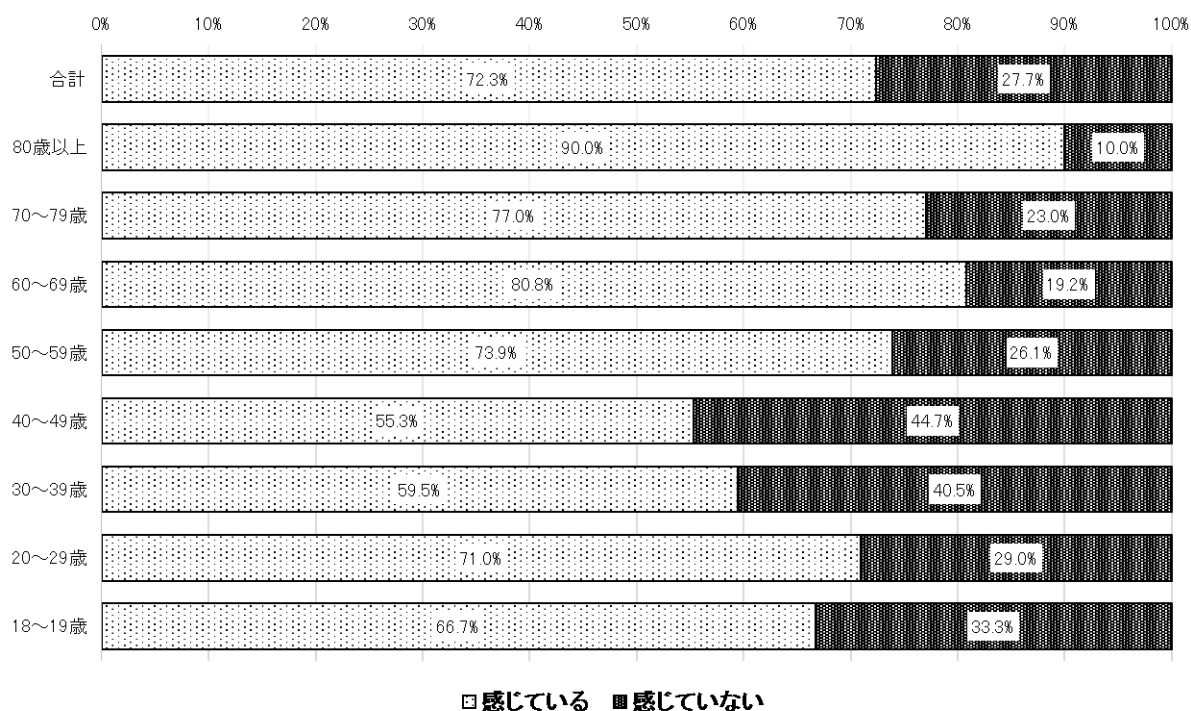
2 地域への愛着や誇りについて

(1) 地域に対する愛着や誇りについて

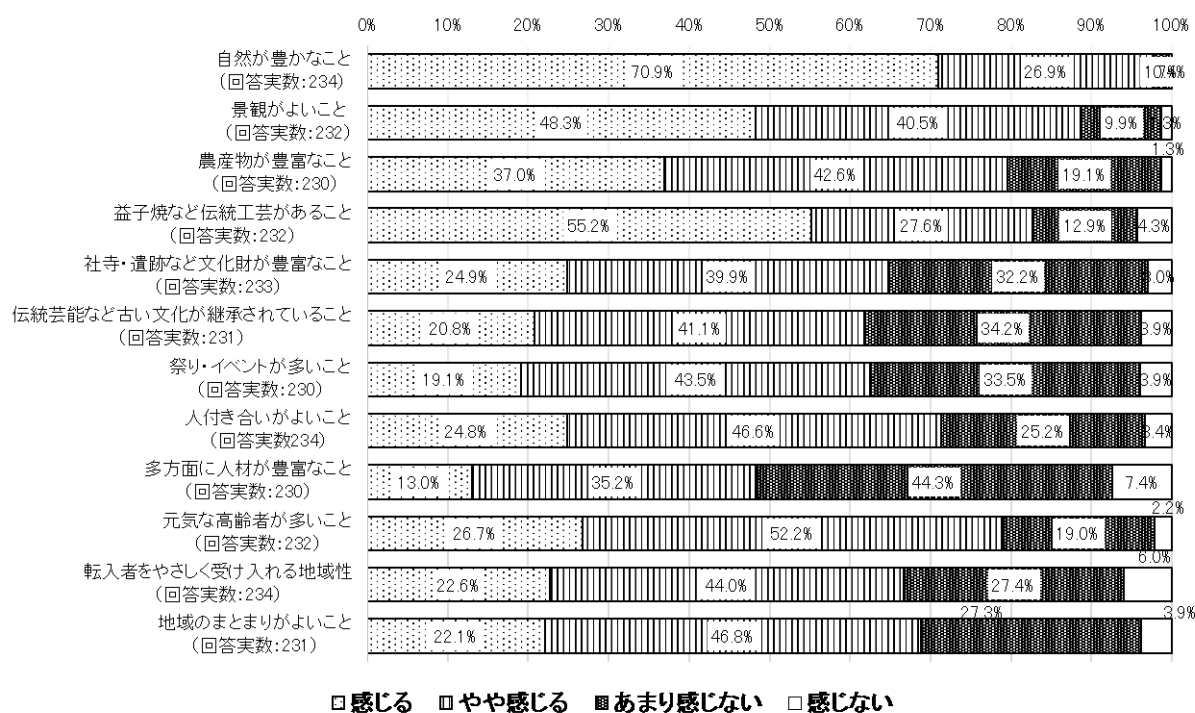
地域（自治会や大字程度の範囲）に対する愛着について、「感じている」と答えた方が全体の72.3%となりました（㉔71.2%、㉗73.5%）。

また、「感じている」と答えた方に「どのようなことに愛着や誇りを感じているか」を尋ねたところ、各項目ともおおむね6割を超える方が「感じる・やや感じる」と答えましたが、「多方面に人材が豊富なこと」の項目に対しては、5割弱にとどまりました。

図表8 地域に愛着や誇りを感じている人の割合（問8 回答実数：329）



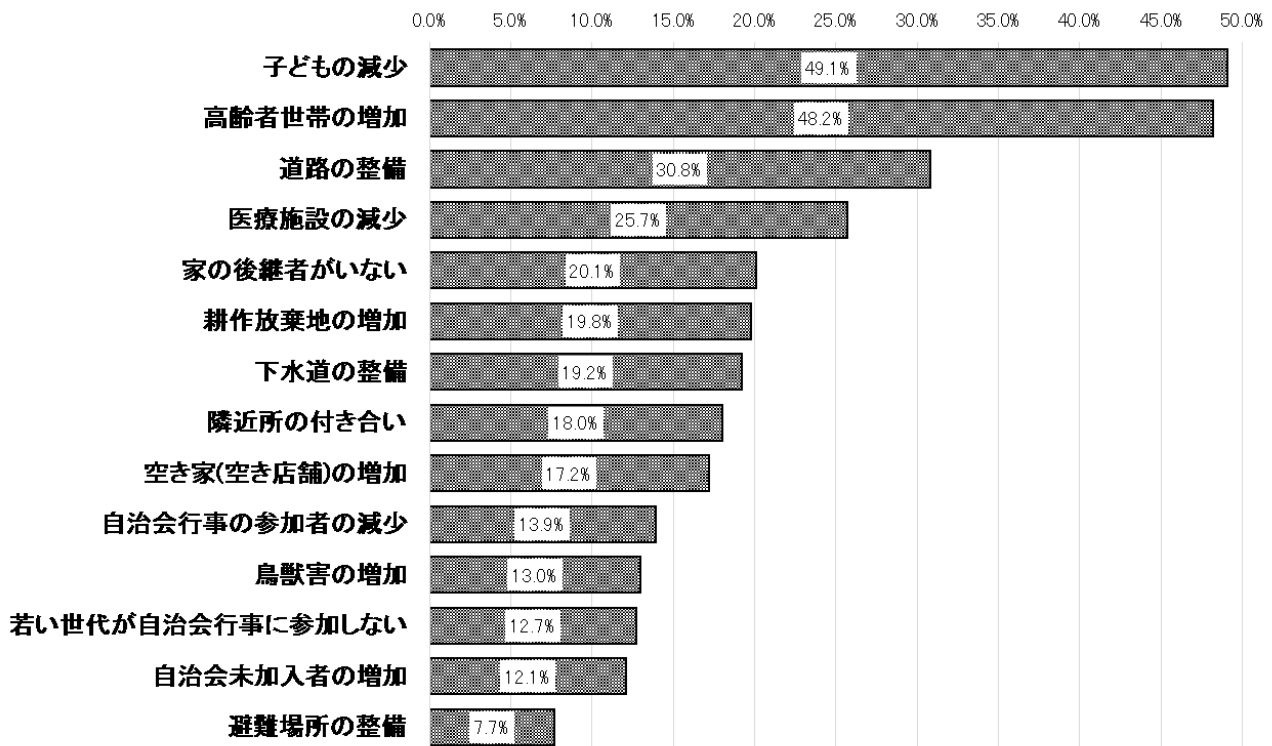
図表9 どのようなことに愛着や誇りを感じているか（問8-2）



(2) 住んでいる地域の課題、問題点、将来への不安について（問9）

少子化、高齢化について、4割を超える方が課題、問題点、将来の不安であるとしています。

図表 10 地域の課題、問題点、将来の不安について（回答実数：338 複数回答）



図表 11 過去の本問における上位5項目

平成 29 年(2 年目)	平成 28 年(1 年目)	平成 27 年(基準年)
1 子どもの減少(49.1%)	1 高齢者世帯の増加(45.7%)	1 子どもの減少(42.3%)
2 高齢者世帯の増加(48.2%)	2 子どもの減少(45.4%)	2 高齢者世帯の増加(42.0%)
3 道路の整備(30.8%)	3 道路の整備(26.9%)	3 道路の整備(25.3%)
4 医療施設の減少(25.7%)	4 医療施設の減少(22.7%)	4 医療施設の減少(21.3%)
5 家の後継者がいない(20.1%)	5 家の後継者がいない(22.2%)	5 下水道の整備(20.5%)

3 地域活動・社会貢献活動について

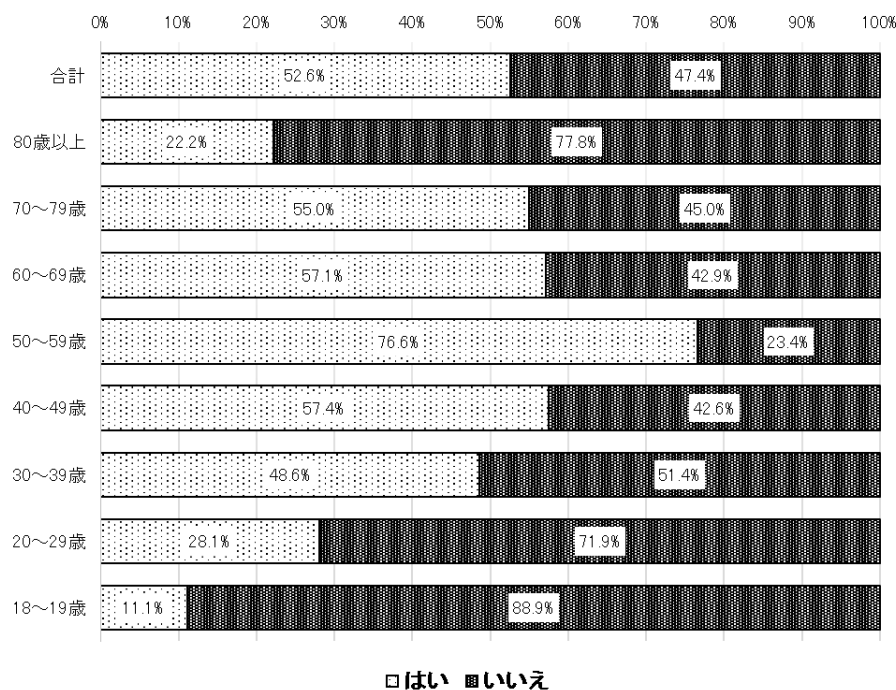
(1) 自分自身の地域活動・社会貢献活動について

5 割を超える方が「参加している・しようと思う」と答えました（㉘50.5%、㉗54.5%）。

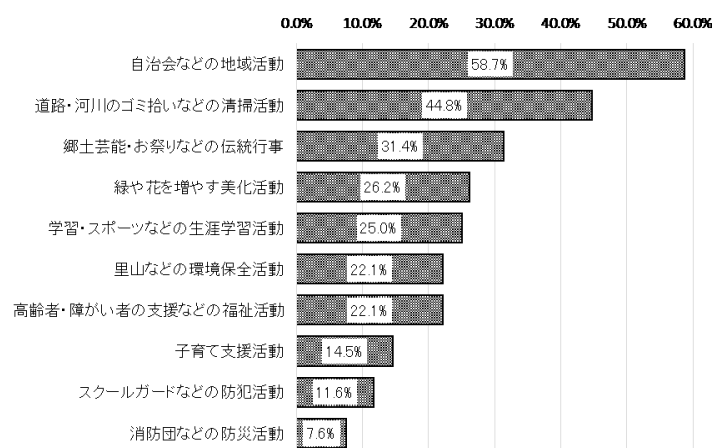
参加している分野などについては、「自治会などの地域活動」が最も高く、次いで「清掃活動」となりました。

また、「参加しない・できない」理由としては、「生活や時間に余裕がない」、「健康状態が良好でない」が続きました。

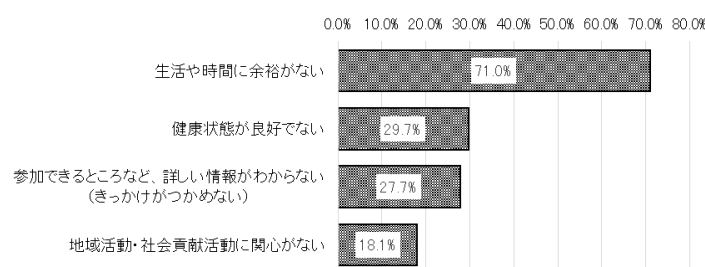
図表 12 地域活動への参加意識はあるか（問 11 回答実数：327）



図表 13 参加している・したい地域活動（問 11-2 回答実数：172 複数回答）



図表 14 参加しない・できない理由（問 11-3 回答実数：155 複数回答）

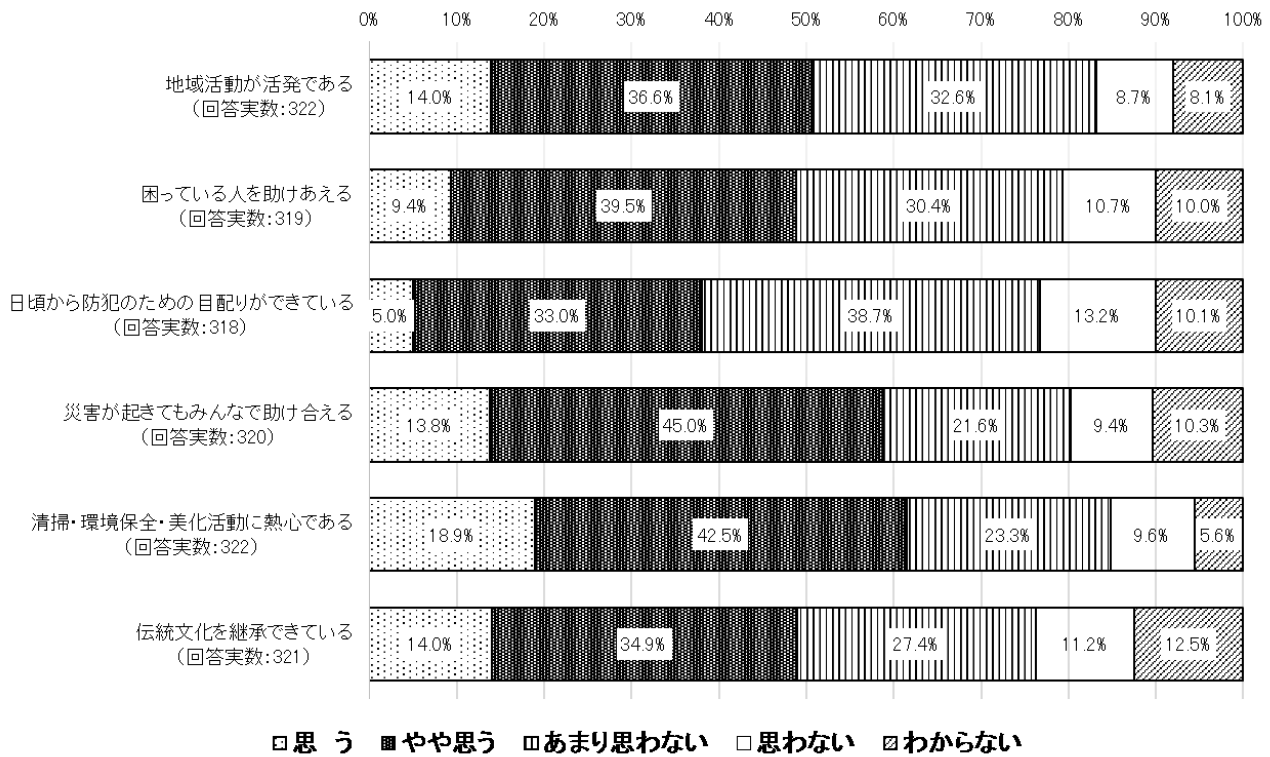


(2) 住んでいる地域の活動について (問 12)

「清掃などの環境美化活動」、「災害時の助け合い」については、約 6 割の方が自身の地域では行われている(思う・やや思うを含む)と回答しました。

なお、「日頃からの防犯体制」については、4 割以下にとどまっている回答となりました。

図表 15 住んでいる地域の活動について



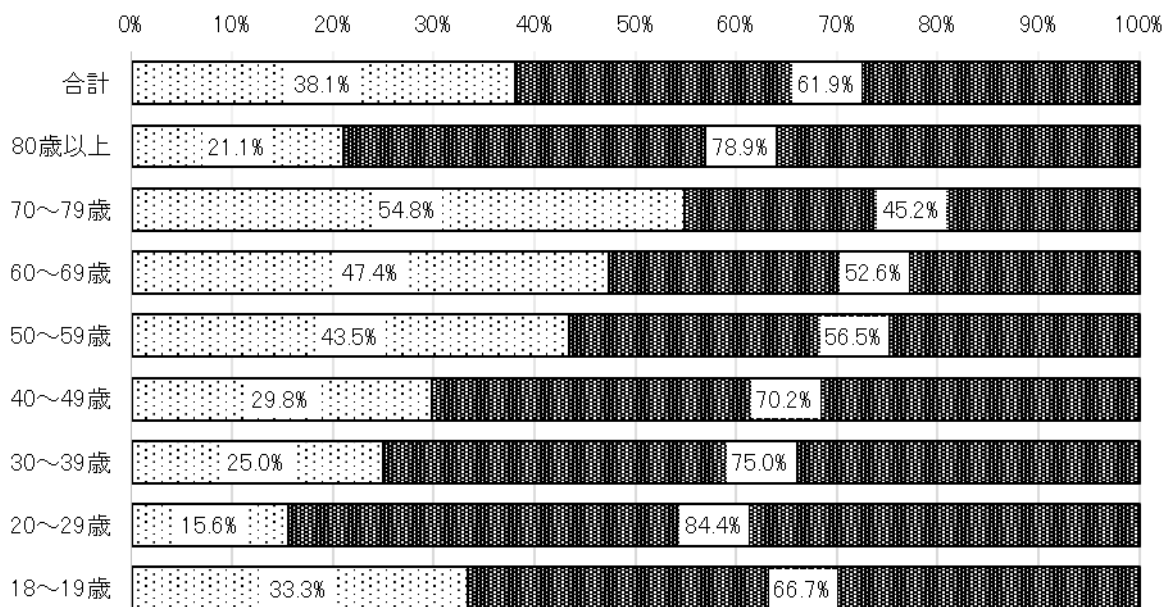
4 運動習慣について

(1) 運動習慣について

運動習慣については、38.1%の方が「ある」と答えました（⑳37.8%、㉑：39.6%）。

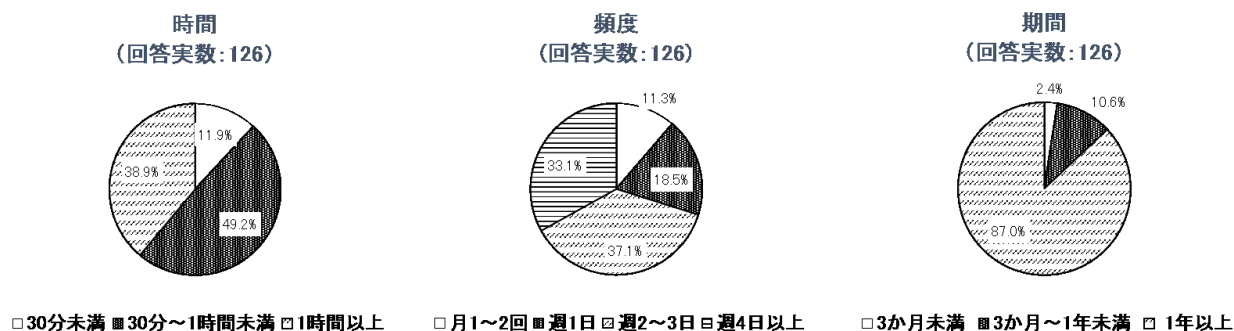
新未来計画では「運動習慣者」を「1回30分、週2回以上の運動を1年以上継続している方」と定義しましたが、この条件に合致する方は、全体の21.1%でした（⑳17.2%、㉑18.0%）。

図表 16 運動習慣について（問 13 回答実数：331）



□ある ■ない

図表 17 運動習慣があると答えた方の時間、頻度、期間について（問 13-2）

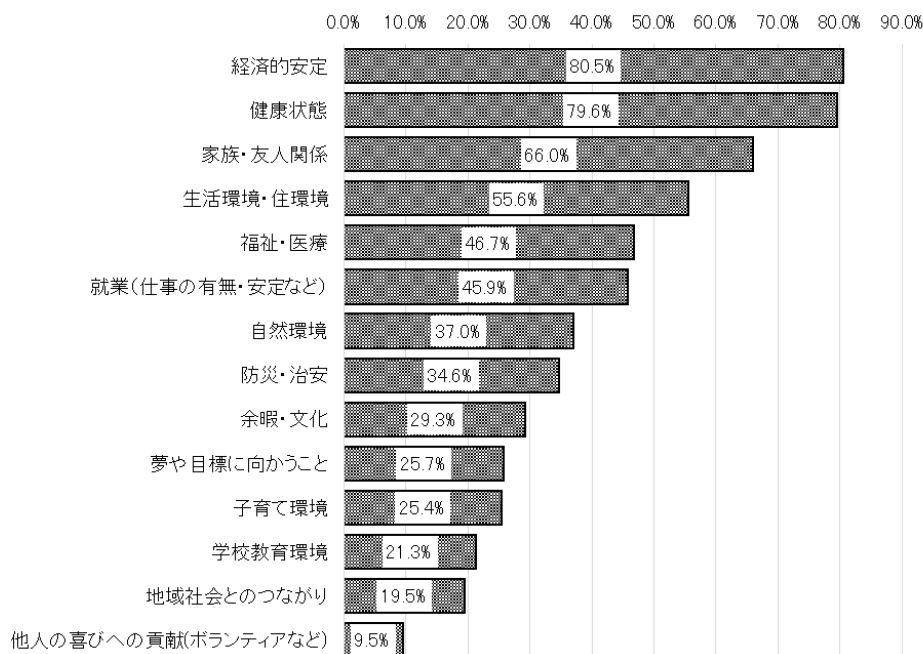


5 幸福感について

(1) 「幸せである」と判断する重要事項について（問 14）

「経済的安定」(㉔80.5%、㉔77.0%、㉔77.5%) が最も高く、次いで「健康状態」(㉔79.6%、㉔78.1%、㉔74.8%)、「家族・友人関係」(㉔66.0%、㉔67.4%、㉔65.5%)、「生活環境・住環境」(㉔55.6%、㉔53.8%、㉔54.5%)、「福祉・医療」(㉔46.7%、㉔48.6%、㉔47.3%) の順となりました。

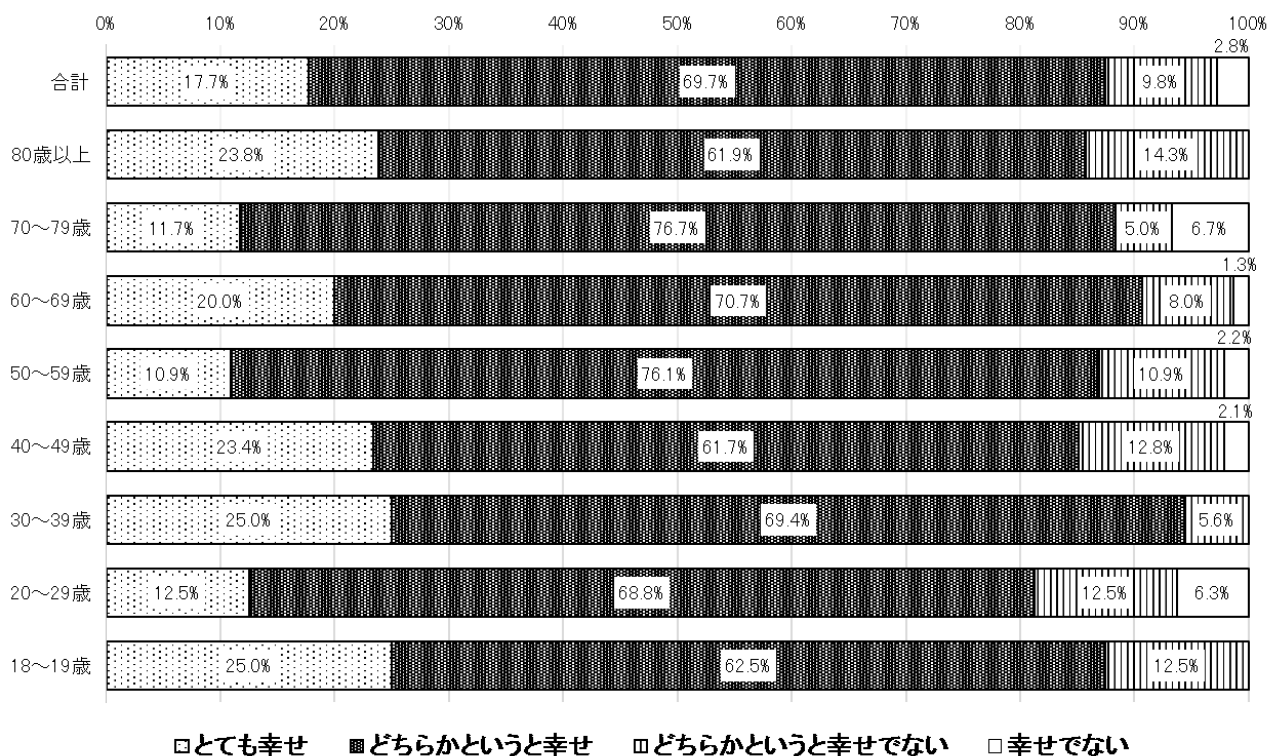
図表 18 「幸せである」と判断する重要事項について（回答実数：327 複数回答）



(2) 現在の幸福感について（問 14-2）

「とても幸せ」「どちらかという幸せ」を合わせた【幸福感】は、全体で 87.4%でした (㉔85.8%、㉔90.9%)。

図表 19 現在の幸福感について（回答実数：327）

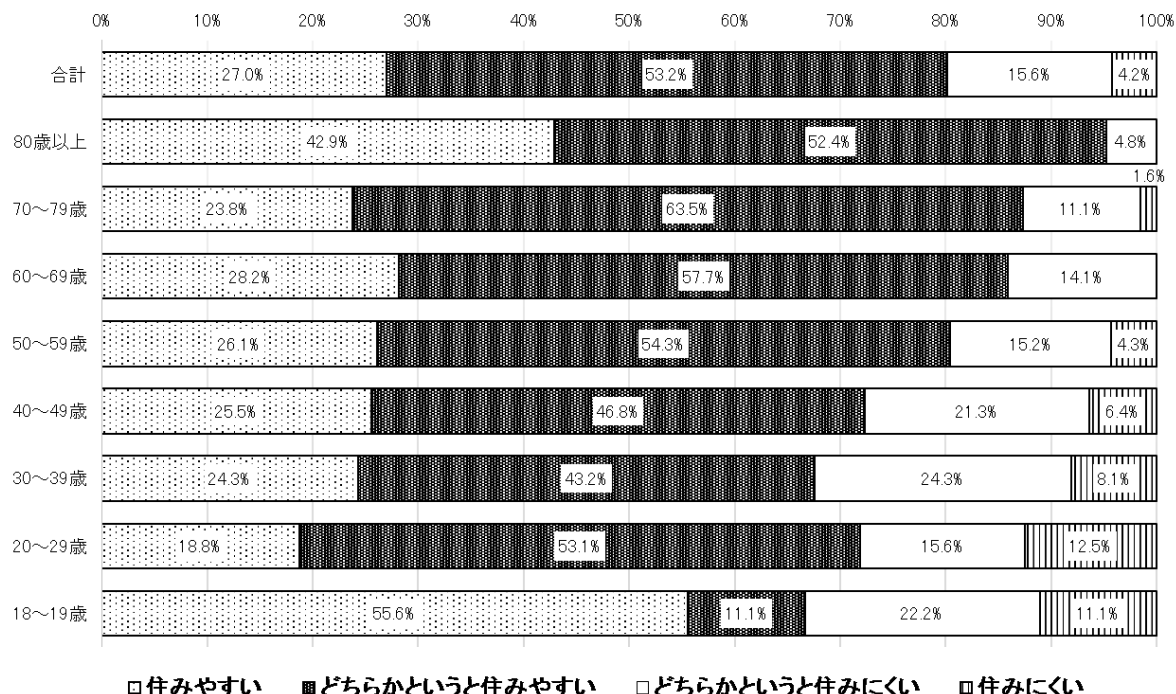


6 定住・住宅に対する意識について

(1) 益子町での住みやすさについて（問 15）

「住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせた【住みやすさ】は、全体で 80.2%でした（⑳83.8%、㉑86.9%）。

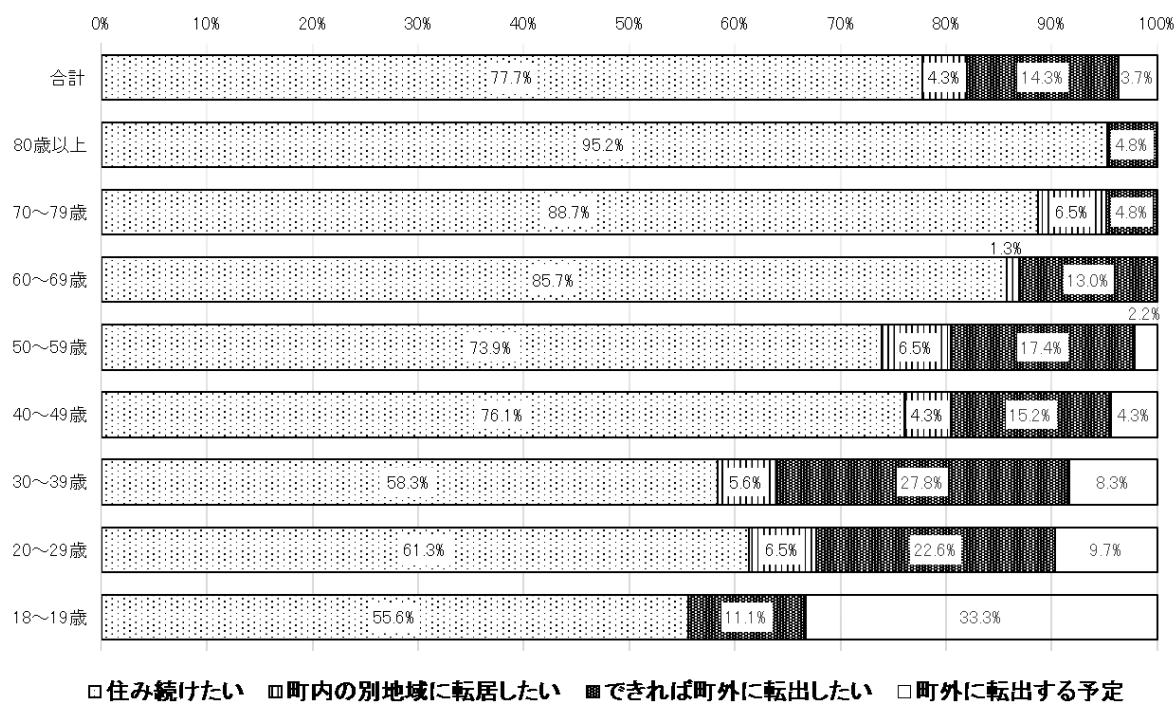
図表 20 益子町での住みやすさについて（回答実数：334）



(2) 現在のところへの定住意識について（問 16）

「住み続けたい」は、全体の 77.7%でした（⑳78.2%、㉑85.1%）。転出に対する意識は今回の調査では 10 歳代が最も高い結果となりました。

図表 21 現在のところへの定住意識について（回答実数：329）



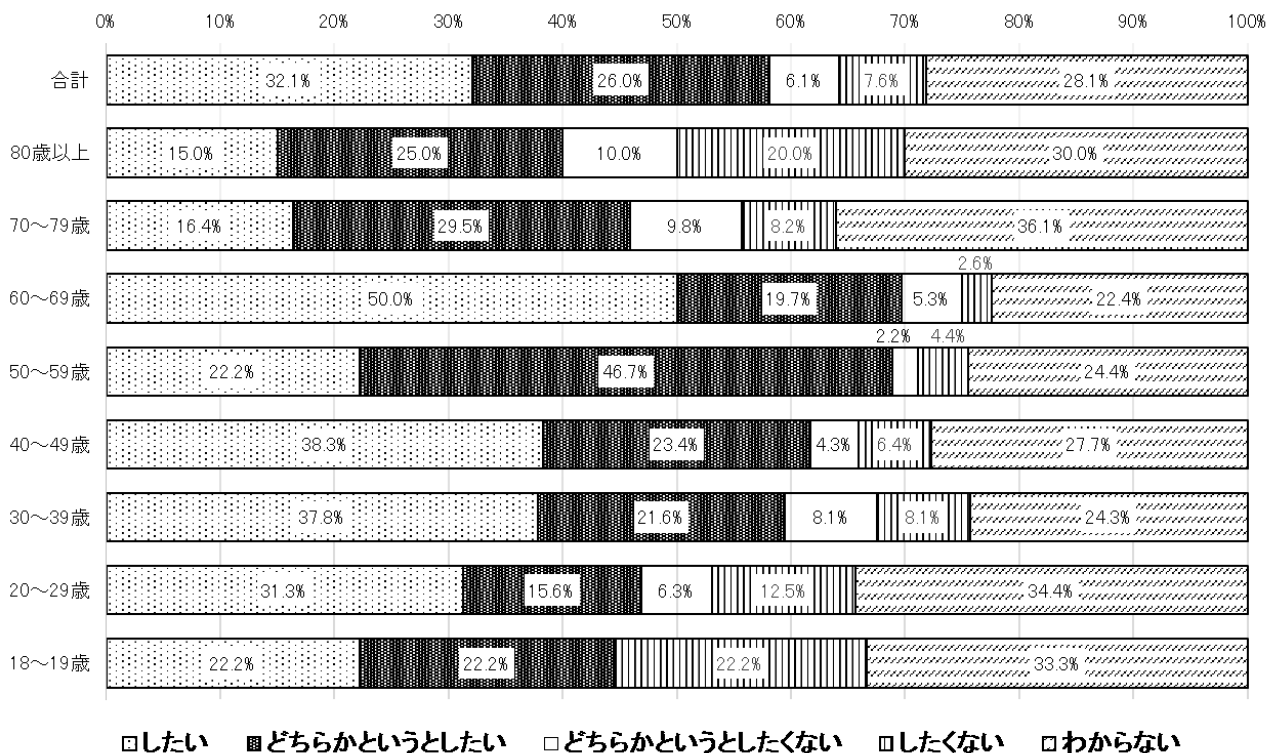
図表 22 過去の「転出を検討している（転出したい・予定を含む）」世代の上位

平成 29 年(2 年目)	平成 28 年(1 年目)	平成 27 年(基準値)
1 10 歳代(44.4%)	1 20 歳代(38.9%)	1 10 歳代(42.9%)
2 30 歳代(36.1%)	2 50 歳代(24.6%)	2 20 歳代(26.7%)
3 20 歳代(32.3%)	3 30 歳代(23.8%)	3 30 歳代(15.6%)

(3) 「空き家」の有効活用に対する意識について (問 17)

もし空き家を管理、所有することとなった場合に、現段階で有効活用についてどう考えているかの設問に対して、全体で 58.1% (「したい」「どちらかというしたい」を含む。②58.7%) の方が理解を示す結果となりました。今回は、50・60 歳代の約 3 分の 2 の方が理解を示している結果となりました。

図表 23 「空き家」の有効活用に対する意識について (回答実数 : 328)



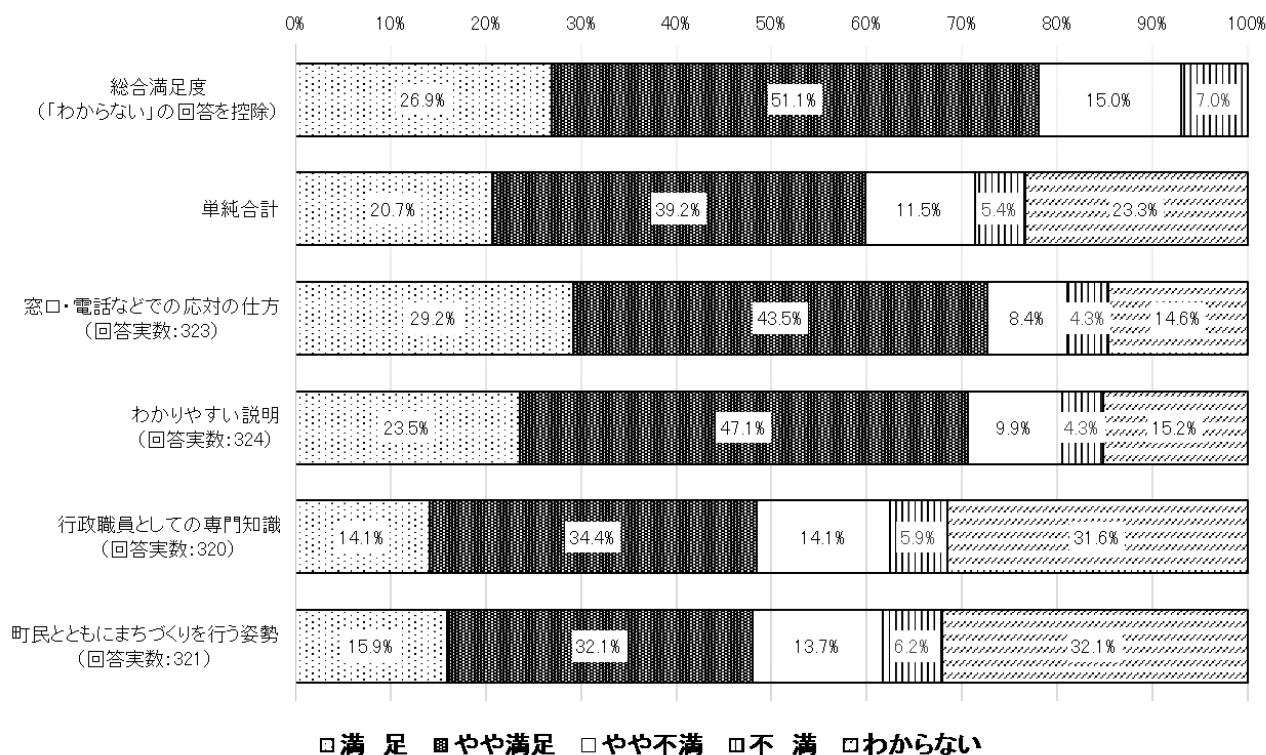
7 町職員に対する満足度などについて

(1) 町職員に対する満足度について（問 18）

総合満足度※1における【職員に対する満足度】は、「満足」「やや満足」を合わせて 78.0%となりました（㉔83.7%、㉕75.5%）。

※1 総合満足度の母数＝「回答実数」－「わからない」

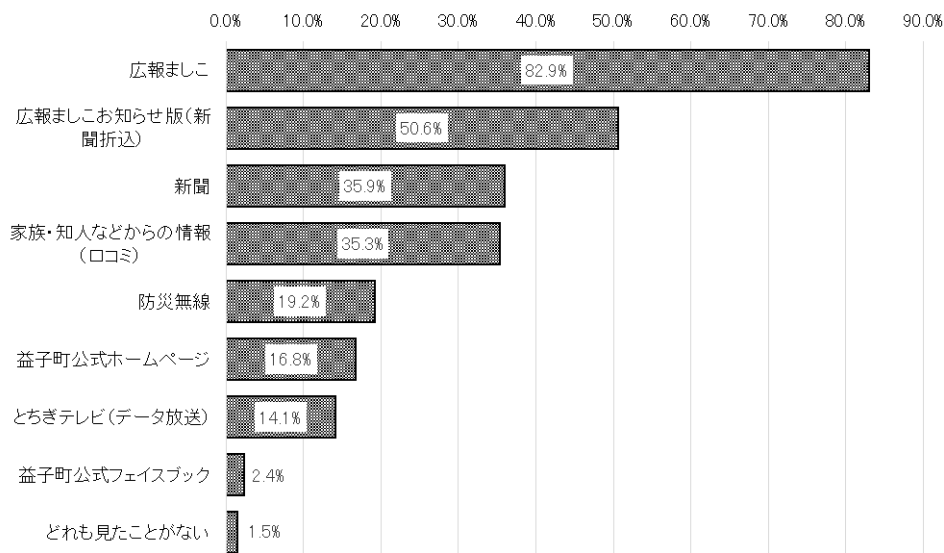
図表 24 町職員に対する満足度について



(2) 町政情報を入手する媒体について（問 19）

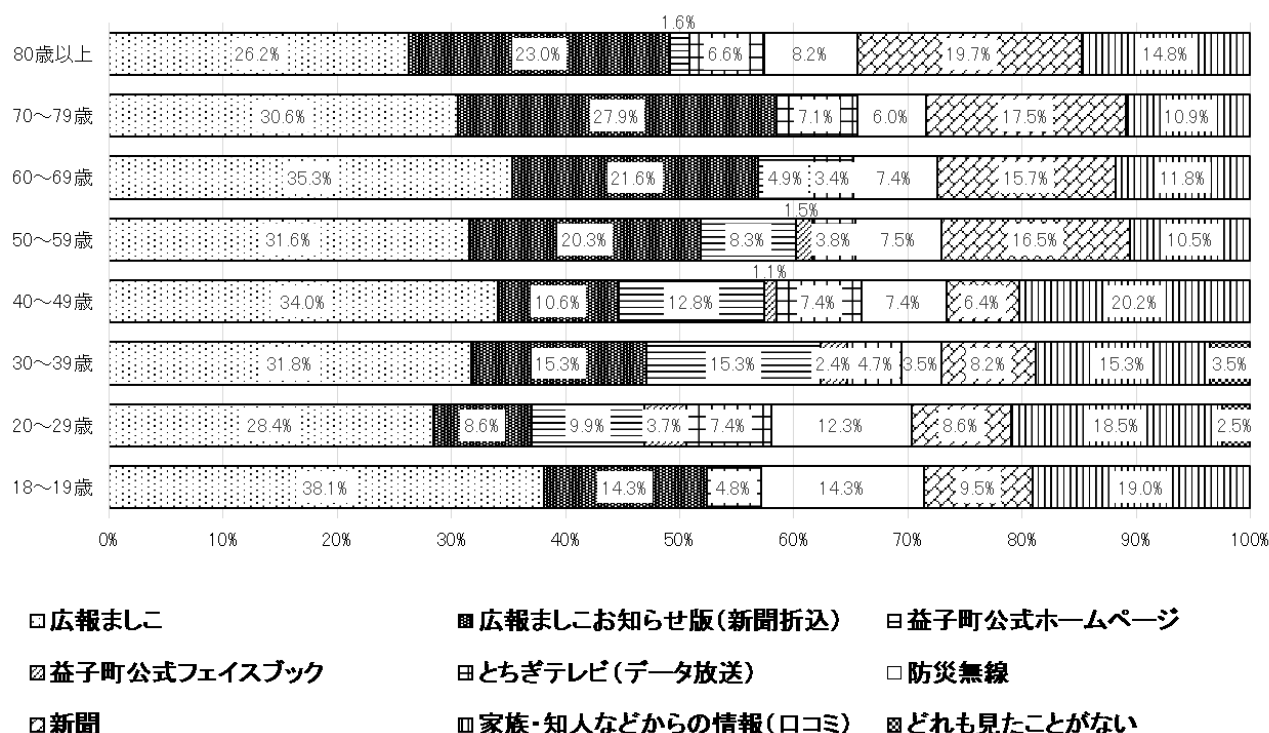
町政情報に関して、日ごろどのような媒体から情報を得ているのかという設問に対しては次のような結果となりました。

図表 25 町政情報を入手している情報媒体について（回答実数：334）



また、年齢別の接触情報媒体については次のような結果となりました。なお、「家族・知人などからの情報（口コミ）」について、10 歳代から 40 歳代までの各世代においては、広報ましこに次ぐ接触媒体となっており、影響力が高いことが推測されます。

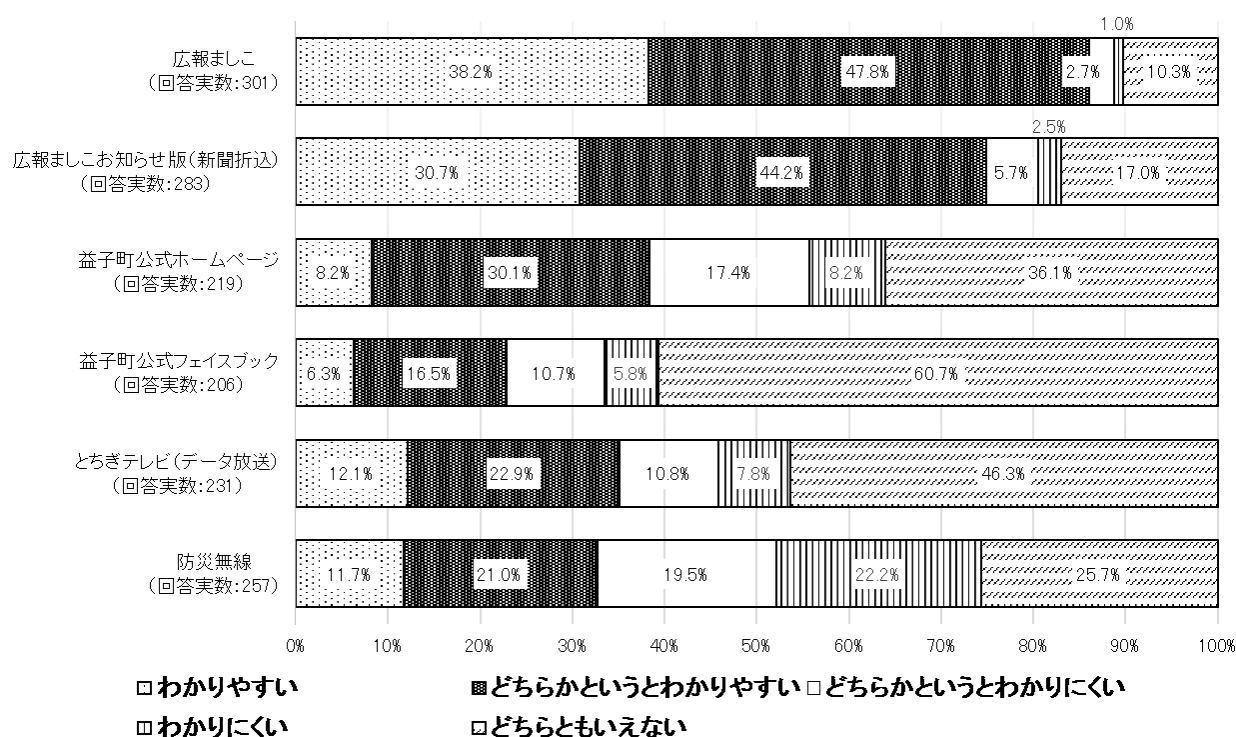
図表 26 年代別の接触情報媒体について



(3) 情報媒体のわかりやすさ(問 20)

町政情報発信媒体のわかりやすさ(理解のしやすさ)に関する設問に対しては次のような結果となりました。なお、自由意見では、屋内用防災無線がノイズにより聞き取りにくい旨の意見が目立ちました。

図表 27 町政情報発信媒体のわかりやすさについて



8 自由回答（アンケート記載原文のまま。誤字と思われるものは修正）

同じ趣旨の短文回答（例：「自然が豊かだから」「自然がいい」「自然がよい」など）は、1つに整理しました。

（1）地域のどのようなことに愛着や誇りを感じているか（問 8-2）

- 家族や友人がいること。
- 小さな町なので、人と人のつながりが密接。子育て世代なので子供を通じてほかのママさんと仲良くなりやすい。
- 昔の自然な名残が懐かしい。
- 隣の家にごみが栽培されており、それをもらい、てんぶらにして食べたことに地域の愛着を感じた。季節の野菜をその時期にいただけること地産地消。
- 県外から転入してきたのでそこまで詳しく益子焼はわかりませんが、埴地区に住んでいる近隣の方や散歩をされている高齢者の方はとてもフレンドリーで嬉しいです。
- 人情が厚い。団結力がある。
- 伝統的なものを守りながらも若い人たちが興味を持つ様な街づくりに力を入れているところ。
- 安心感がある。
- 安全
- 自然環境を維持していく努力がとても大切。交通量が多くなるのは避けられないから。
- 道の駅ましこができて人通りが増えたことがうれしいです。もっと町全体が活性化するイベントが増えたらいいなと思います。
- 若い人がもっと多かったらよい。
- 古い文化の悪習に悩む
- 昔の風習がまだ残っている。よそ者扱いなど。
- 何も感じない。ただほかの町より全てが遅れている。

（2）住んでいる地域の課題、問題点、将来の不安について（問 9）

- 自治会の有効ではない活動への参加の強制
- 自治会の参加行事が多すぎ。必ず出なければいけない行事があつて仕事を休んでまで参加しなければならないのか疑問。
- 総合病院が近くにない
- 皮膚科や耳鼻科がない
- こども医療費助成が就学時から申請しなくては助成されないこと。
- インフラ整備の不足。町内で買い物ができないものもある。歩道の不足。街灯の不足。
- 道路に歩道がない
- 町中が暗い
- 公共交通が少ない
- 車以外の交通手段
- お店が少ない
- 企業が少ない
- 娯楽施設がない
- 公的な施設が一つもない
- プラスチック系の野焼きがひどい
- マイナス思考の方が多い気がする
- 地域内の企業との癒着
- 近所の猫が庭に来てフンをする
- 他県から来たものの町営の墓がない。宗教関係なし。
- 消防団員の新入団員の減少

(3) 課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策 (問 10)

- 町政執行部の意欲と明確な方針
- 心の交流が格差社会、ボトムアップ社会へ
- 自治会行事でどんな内容のことをしているかのチラシを配ったり、住民同士で声を掛け合い、参加を促すなど(実際にやってるとは思いますが)。
- 自治会内各団体の対話
- 地域住民の結束が強まるようなものと良いと思う。元気な老人の力を生かせる場があると良いと思う。
- 家族構成や仕事の時間帯等、昔とは各家庭により違いが多い中、自治会に入ったら年寄り世代の感覚で物事を進められて押し付けられることは私たち世代が自治会未加入となる弊害となっていると思うので柔軟な対応をお願いしたい。自治会入らなければ育成会入るなという考えは古い。自治会の活動に子どもの預け先がなくぞろぞろと連れて(赤ちゃんも)参加するのめんどくさい。参加しないと苦情が来るので結果それなら初めから入らないとなる。
- 参加したくても仕事の時間で無理です(参加しないと嫌がらせがある)。自治会費の値上げをし、外部に委託すればこんな問題はなくなると思います。自治会を抜きたいですが、子どもの問題がありそうもいきません。その他ごみ等。祭りは私の地域では参加者もほとんど仕方なく参加しているように見える。夏休みの旅行も人数集めるのが大変なようです。
- 自治会行事の監事などの役員を一人(少人数)の負担にするのではなく全員(大人数)で分担できるような仕組みづくりが必要
- 郷に入れば郷に従うという昔から言われているように自分勝手、個人主義の方が見受けられる。道路で出会っても会釈もなく、同じ地区の住民とは思われない人もいる。
- 村役、自治会、育成会の日ごろからの意思確認が充実するべきと思う(現状になっていないように感じる)
- 庚辰講や天然物など自治会の行事を続けている
- 問題点や課題を共有する場がない。皆が参加し、できることから問題点等を共有し解決する話し合いと皆ができる行動をとる必要があると思います。
- あいさつできるまちづくりができれば自治会の活性化、若い世代の加入が増す。人と人との結びつきがないのではまちづくりはできないと思う。「あいさつ」しようの看板見たことないですね。町づくりは挨拶がなければできないのでは。
- 自治会に入っているのに、広報が回ってこない。お祭りで出費が多い。迷惑。
- 道路の整備については各自治会からどこが整備が必要か提案してもらう。
- 道路の整備は子供を守る環境づくりにつながると感じた。
- 歩道が狭く危険な場所があるので通学に使う学生や車を運転する人のためにも早く整備すべきだと思います。町民が安全に暮らせることが一番に優先して考えていただきたいです。
- 道路に歩道を整備し街灯を設置する。
- 防犯灯が少ないので夜が暗い。道路が狭く、地面がぼこぼこすぎる。
- インフラ等小さいことから小予算で行えるか？
- 道路の設備は改善すれば交通量が増えて逆効果になるし、今の自然をこれ以上悪くしないためにどうすべきか。
- 城内ばかりきれい！他にも直してほしい。
- 道路整備について、生活道路として使用する者で路肩の補強を試みたが、現時点で崩れてしまっている。危険も伴うため、行政の介入が必要。
- 広報ましこなどにも野焼き禁止など出してくれていますが、夜中、早朝などひどいことがあります。引き続き広報などで訴えていってほしいです
- 上下水道の完備
- 下水道はメイン通りのみ、整備は当たり前。公園の整備。
- 公共機関の整備(バスなど)(道路・交通)
- 車いす等でも利用できる公共交通手段を考えて欲しい
- 若い世代での消防団への加入が減少しているため、町を挙げて積極的に消防団のアピールをやるべき。
- 生け垣を町道との境界すれすれに植えて伸び放題、地主に伐採を促す自治会役員と町の職員同伴で訪問。広報に樹木等が他人に迷惑かけてないか等記載。

- 畑、田んぼ、休耕田をいかす。例えば、スーパーやアミューズメント施設を誘致したりすれば若い人が町に住み、家の後継者が残るような魅力ある街になる。
- 企業誘致の推進として町内の若者が働ける環境を整える。
- 若い世代の方が住みやすい、もしくは転入者が移住しやすい環境づくりが必要です。
- 大学進学等で益子を離れた人たちが戻ってこない。これを解決すれば、家の後継者・空き家・空き店舗・高齢者世帯増加・子どもの減少が良くなってくると思います。
- 若い人の働く場所を作って欲しい。
- 若い世代の人たちがもっと増えること。
- 町に転入者(永住者)を増やす。
- 近所の空き家のブロック塀(土手)に大きな亀裂が入っているので不安。西明寺近辺は空き家が多い。
- 益子に戻って事業を始めたい若い世代への資金の支援
- 単身の高齢者が社会の中に溶け込めるようなコミュニティをつくる
- これから高齢者が多くなるので老人ホーム等を増やすべき。
- 健康寿命を延ばす工夫として月一回の集会(イベント)、散歩、ゴミ拾い運動など実施して SNS・FB での広報
- 高齢世帯の家を定期的に見回る
- 行政の係が町中を巡って歩くと良い。街灯がない高齢者が増加しているのだからその足としてバス路線を考えて欲しい。
- 少子高齢化対策は町で検討してください。(補助金等)
- 子どもの減少については町がもう少し積極的に子供が住みやすいように思い切った対策をする必要がある。例えば第2子の出産と定住については5年間毎年50万円、第3子の場合は80万円ぐらい5年間にわたって親に補助する。その後定住した場合は入学祝等で補助金を出す。
- 子育てしやすい環境作りが必要だと思います。「こども医療費」「学校の冷房設置」
- 子供を増やすには時間がかかるため、移住推進運動、具体的に SWOT 分析で+ブランディングマーケティングを行う。
- 子どもの減少について、益子町は手当てや助成金他町より少なすぎると思います。予防接種にしたらほかの町は2回とか無料になるのに益子町だけ1回しか無料にならなかったり、子供がいる家庭のことを本当に思っていてちゃんとしているのかとすごく不安です。補助金も全体的に少なすぎます！！
- 5歳と3歳の子を持つ親ですが、西小学区がとても遠く今から心配しています。他の小学校はスクールバスがあると聞き長女が小学校に上がるまでにスクールバスで登校できるようにしてほしいと心から願っております。
- 子どもが少なく地区の運動会に参加できない自治会が多いと思います。参加している自治会も無理やり同じ子供を何回も出しているのを見直す時期だと思います。七井地区の自治会は細かく分かれていて規模が小さいので合併させるような政策が必要と感じます。
- 世代間交流の不足。自治会行事等で三世代が参加できるものが欲しい。また七井中央等の若い子育て世代が地域の人の助けを必要としているので、子育て支援センターでの世代間交流が行われると良いのではないかな。
- 子どもの減少を問題視しているならもっと子育てしやすい行政の補助があってもいいのではないかな。
- 子どもの減少は何で起きていると思いますか？子育て支援が不十分なため宇都宮や真岡に子育て世代が住み、親世代は益子に残っている方が多くいます。仲間での解決は困難が多くあります。
- 子育てにもっと力を入れたほうがいい。隣の真岡市の方が子育てしやすい環境であることから真岡に引越した友達が実際にいます。
- 子どもの遊べる公園や子供クリニックが欲しい。
- 診療所を開設する(特に専門的な耳鼻科や皮膚科など)。
- 高齢化社会に備え大学病院の誘致も検討していただきたい
- 医療福祉の充実
- 医療施設がないと真岡まで行かないといけないので不便なので充実できるよう陶芸だけでなく助成する等改善してほしい。狭い道路もバスが通るので側溝をなくしてほしい。
- 鳥獣被害対策の助成
- 鳥獣被害の増加についてまずは、自宅周辺の草刈り等。道路整備・自治会未加入者・家の後継者・高

齡世帯増加は単に地域のことでない。

- イノシシの増加、耕地が荒らされている作物をつくれない状態です。
- 動物病院に連れて行って避妊手術を受ける
- 駅周辺の開発(現状何もなく、城内坂等も遠い)
- 思考、マインド系の勉強会実施、講師は堀江貴文、落合陽一、鴨頭嘉人、コーチングの人とかディズニーの人とか
- 焼き物関係で少し税金を払ってもらう
- 益子焼を世界に発信するため、町内にインターナショナルスクールの開校
- 土祭はやめたほうが良いと思います
- 益子焼はとても有名で盛んだと思います。せっかく「マシコット」というキャラクターがいるのもっといろんなところで使用したりアピールしてもよいと思う。(市貝のさっちゃんや茂木のゆずもに比べると知名度が低いので)
- 益子焼伝統工芸など文化財などを守り受け継いでいくのは大切です。それを守り栄えていけるようには人が必要です。その人が集まる町では意味がないように思います。自分の子どもを益子町にとどめることを迷うくらいです。すべての人に平等の町運営をしてほしいです。未来は子どもたちですから。
- 食事するチェーン店(夜遅くまで営業)が欲しい。
- ショッピングモールが欲しい。
- 議員への依頼は考えられるが解消できるかは不明
- 解決は難しいのではないかな。
- 地域で解決できることであれば相談して何とかするが我々の手の届かないところでの問題が多すぎる。
- 住民税が高すぎる。
- 日中に家にいる人が少なく(動ける人は働いている)、近所付き合いがしにくいことを考えると労働時間を短くして(それでも生活できる賃金は必要)もらえると良い方向に向かうと思う。

(4) 益子町の住みやすさについて (問 15)

①住みやすい理由

- 長年住んでいるから
- 生まれた育った地域だから
- 他の町に住んだことがないのでわからない。
- 地域の人たちと生きる暮らしを大切に、感性、感動等をなんとなく共有し、様々なつながりが感じ取れます
- 人づきあいが気楽。自然が多い。
- 移住したいという気持ちがないから
- 健康であれば住みやすい
- 住み慣れたところだから
- 生まれ育ったところということがありやっぱり益子から引っ越すことに抵抗がある。けど、子育てのことを考えたり全体を見ても真岡市に引越したい。
- 自然環境は良いが、アクセスが悪い
- 車どおりが少なく静かだから
- 山や川、田畑など自然に恵まれている、四季の変化が美しい。買い物も食料品、日用品は町内で間に合う。
- 自然環境は良い。大都市でないから。
- とにかく静かがいい
- 自然環境は良いが交通の便が良くないと感じます。
- 適度な自然があり環境が良い
- 里山ではあるが病院、スーパー、ホームセンター、本屋があり買い物ができる
- 自然環境が良く、商業施設が近い
- 自然が多く人柄もよく素敵な町だから
- 公園が多い
- 家の周りの環境が良いから

- 自然が豊かで空気が良い
- 田舎で住みやすい反面、利便性には欠ける
- 住むには良いところだと思うが交通の便が悪いのが心配
- ゴミゴミしていないので
- 人と車が少ない
- 都会に出るには不便だがホッとする環境がある
- 自然環境が良く人間関係も悪くはない。
- 自然が豊か、ゴミが少ない、土地が安い、道路がきちんと整備されている、子どもがいる世帯への支援が充実している、チャレンジクラブがある
- 生活環境はある程度そろっている
- スーパー、幼稚園など主婦にとって必要な所はそろっていると思う
- 適度に学校、病院、商業施設がある、鉄道の便が良くない
- デマンドタクシーなどもでき、良くなっている
- スーパー等の店舗も増え買い物が便利になり、益子からの他市町村の移動も比較的楽な所。
- 生活するのに不自由は感じないから
- 買い物や遊びなど町外の近くにあるため遠出する必要がない。
- 適度に便利
- 今のところ不都合なことがない
- 車を利用しているので不便さは感じていない
- あまり都会過ぎないところ
- 都心から遠い、住みやすさはコンパクトシティ。しかし車がないといけない。
- 大型店が近くにあり買い物が便利。
- 車を運転できている条件ではあるが
- 交通の便、車の運転が不能になった時を考えると歩ける範囲内にお店がない
- スーパーやドラッグストア、ガソリンスタンド等が豊富にあるため。ただし人づきあいが苦手な人にとっては住みづらい町だと思う。(益子は人情味あふれる街だから)
- 小さいころから住んでいて店舗がどんどん増えてきて遠くまで買い物に行くことが減り、子育て環境に最高の場所ではないか。
- 日常生活を送るうえで必要なものがそろって商業施設もあり自然環境もあるため
- スーパーなど商業施設もある程度あり、自然も多い。しかし、病院や飲食店が少ない。
- 他県に行くのも高速道路が近く、利便性が良い。
- 下水道が使えるようになってほしい
- 地元が県北の方なので、宇都宮へのアクセス(車)が良く、便利だなあと益子に住み始めたころに思いました。
- 交通の便が良いとなおよい
- 道路の整備状況は、他市町に比してよくないと思う。
- 大きな災害もなし
- 治安が良い
- 安心して暮らせる
- 比較的的自然災害もなく穏やかな生活を送れるから。時がゆっくり進んでいるような安心感がある。
- 他の地域のことを知らないからかもしれませんが犯罪が少ない地域だと思っています。
- 益子焼をつくる方にとっては良い環境であると思う。道の駅や図書館などがもっと充実・活用されると良いと思う。
- 近所の人々が屋敷に入り、いたずらをして困っている
- 大きな音を出しても近所から苦情がない。隣と離れているから。
- 医療に関して少し不自由を感じます。

②住みにくい理由

- 移動手段がなく車に乗れなくなったら生活困窮者になってしまう心配がある
- 生活環境が悪く買い物難民である

- 車を使用する大人はそれほど不便はないが、子供や老人には歩道等の整備が不十分なところが多い。
- 中心部ばかりに集中しすぎている
- お店や病院が少ないから町外で買い物をすることが多いから
- スーパーがない(少ない)
- 車がないとどこにも行けない。電車はあるけど運賃が高すぎだし、一時間に一本とか不便すぎ。使いたくない。
- 買い物が不便。まともな病院が少ない(信用できない)、ファミレスがない、図書館が小さすぎて本がない、学校の教育の古さ、年寄りが危険な運転をしている。ここの自治体が嫌い。
- スーパーが近くにない、道路に歩道がない、医院が近くにない
- 商店が遠く、車がないと不便。遊ぶ施設が少ない。仕事をするところがない。
- 公共交通機関の悪さ。大型車の騒音。
- 今は車の移動が可能ですが、運転ができなくなると買い物等極めて不便。
- 車も自転車も乗れないので、買い物、病院に行くのに困っています。今は主人が車の運転ができるので助かっています。
- 交通の便が悪すぎる。JRの駅が欲しい。遊ぶ場所がない。
- 近くにスーパーもなく、病院もない
- 買い物にしろ何してもここに行けばかならずあると言うところがなく、結局隣町に行かないといけなかったりと不便である。
- 買い物や病院が遠くてこれからが心配。(車が乗れなくなった場合)
- 病院や買い物などは真岡に行くことが多くもっと益子町も病院や買い物をする場所が増えればよい。
- 離れ小島的な交通の便。
- すぐ近くにコンビニやスーパーがない。
- お店がない。何をするにも真岡まで行かなきゃいけない。田舎すぎる。
- 若者には退屈
- 若い人が集まる複合施設がない。車がないと生活ができない。
- くねくねした道が多い。夜街灯が少ない。歩道がない。
- 陶器市の交通状況、歩行者の車の状況、歩道のない場所での危険な状況
- 道路が狭い、県道の曲線が急であり裏道(古道)は曲線と見通しが悪いところが多いと感じる。
- 専門医がいない、耳鼻科、眼科等車が乗れないと通院が不可能。
- 医療施設の不足、コミュニティセンターや図書館などの施設がない
- 他地域と比べて公共施設やサービスが劣る
- 観光偏重と感じられる施策
- 観光のことに力を入れているようですが町民にとっては住みにくい町になっているように思います。観光地や見どころを増やすのもよいですが、町民のことを第一に考えるべきだと思います。
- 益子焼にいろんな面で税金を使いすぎる
- 陶芸優遇すぎ
- 伝統の益子焼にこだわりすぎ。
- 陶芸ばかりに力を入れているから。
- 重税感
- サラリーマン世帯には税金での不公平感がある
- 介護認定が他地域より厳しく決定も遅い
- お店も少ないし、補助金も他の町より少ないし、この町に住むといっても田舎なのに土地が思った以上に高いし、町が助けてくれるわけじゃないので、(補助金や子どもが少ない)すごく住みにくい。他の町はおむつ券などがあるらしく、子どものことも町として考えてくれているのか。
- 住宅の前の土地が杉の木を境界線まであり冬場は日が当たらない。町の方に相談しても無理とのこと。
- 田畑が近いので農作業の埃や焼いた煙がある
- 子育て環境にもっと力を入れて欲しい。
- 地域社会とのつながりが少ない
- チェーン店がないのはなぜ。
- 町民のあいさつがない。

(5) 住みたい理由について (問 16)

①住みたい

- 長年住んでいる愛着
- 他に行きたいと思わない
- なんとなく幸せを感じる
- 住み慣れているところであり、愛着がある。
- とてもいいところだから。
- 生まれ育ち生活してきたところだから
- 自分のライフスタイルに合っているから。
- 65 年住んでいるので
- 生を受けて町に住んでいるので転居は考えていない。
- 他に良いところはないから
- 住めば都。
- 生まれたときから住んでいるので結婚等の理由がない限りこのまま。
- 益子焼が好き
- 益子が好きで移住した
- 自然で心安らかに生活できる
- 益子が好きだから
- 環境が気に入っている。
- 家族がいる
- 主人の地元が益子町なので、子どもと主人と住みたいと思います。
- 人間関係が良く住みやすく感じます
- 地域の仲間とのつながり
- 地域の人みんなが仲良い
- 自然が多く人柄もよく素敵な町だから
- ご近所さんとのかわりがスムーズでお互いに助け合う姿勢が見受けられます。また友達が多くなりました。
- 子どもたちが友人関係に恵まれているため
- 健康であれば知人も多いし住環境としては好き。
- 近所の方がとても親切だから
- 生活環境が良く地域のつながりがあり、今から他へ移る気はない。
- 子どもが近くに住んでいるので
- 親がいる
- 家を建てたいし夫と家族といるため。
- 会社から近い
- 車を持つ者にはそれほど不便がない。
- 関東周辺へ観光などで出かける際ちょうどよい位置にある。
- 今のところ不便だなと感じることがない
- 今後改善されてよくなれば、もっと率先して自治会活動など参加していきたい。
- 車等乗れなくなった時に、買い物の店等に近い方が今の場所より便利の方が良い。でも転居はできない。
- 日常生活を送るうえで必要なものがそろそろ商業施設はあり自然環境もあるため
- 静かな環境。
- 文化と自然が豊か
- 家がないため仕方なく
- 転居したくも先立つものがない
- 特別見晴らしが良い
- 土地もあるから
- 本家なので
- 自分で買った家だから。

- ずっと住んでいるから今更ほかのところに行けない
- 土地とお墓があるから
- 家を建ててしまったので住み続けるしかない
- 家があるのでずっと住み続ける予定
- 先祖が残してくれた土地なので
- 特に問題がない。
- 他の選択がない
- 農林地帯が好きだから
- 移住したいという気持ちがないから
- 住み続ける以外にない
- 今の生活が平穏なので転出は考えていない
- 転居できる経済力がない、消極的な理由です。生まれ故郷は友人知人もいますし捨てられません。
- 年齢的に転居できない
- 行くところがないから
- 60 歳を過ぎてから他の地で新たに生活を築くのは大変。

②町内の別地域に転居したい

- 車がないとどこにも行けない
- 下水道がない

③できれば町外に転出したい・町外に転出する予定

- 永住するには生活環境、住環境に不安があると感じる。
- 外食できるチェーン店がない
- スーパーとかに歩いて行けるところに
- 高齢で単身で病院やスーパーの近くが良いため。
- 車がなくても生活できるようなところへ。JR の駅近くなど
- 町に活気がない。せめて宇都宮位活気ある町になればいいけど、ド田舎すぎ。
- 買い物が不便。まともな病院が少ない(信用できない)、ファミレスがない、図書館が小さすぎて本がない、学校の教育の古さ、年寄りが危険な運転をしている。ここの自治体が嫌い。
- 不便すぎ。すべての面で。
- 公共交通機関の悪さ。大型車の騒音。近所との関わり。
- 宇都宮線沿線に転出したい。車以外の交通手段があり高齢になっても生活が広がる。
- 車があれば住みやすいが車がない学生などにはきつい。
- 車がないとどこにも行けない生活ができない地域であり高齢で車が乗れなくなった時不便さを感じる。
- 都市部へのアクセス
- 歩いて病院やスーパーに行ける場所で生活したい
- 就職先が町外にある
- 働く企業がないから
- 働く場所、教育に不安があり今のままでは自分の子どもや孫にも益子町に住めとは言えない
- 旦那が真岡に就職していることもあるので職場に近いところがいい。道路の整備などでの通学(徒歩)も益子は危険なところが多すぎる。
- 愛着がない、道路が整備されていない
- 歩道がなく、道路事業や土地問題など生活環境が長年変化を感じられない。
- 子育てするのに不便すぎる。内科、歯科系の病院はたくさんあるのに眼科、皮膚科、耳鼻科等の病院がない。子育て環境に力を入れている市町はほかにもあると思うから。
- 大雪が降ると道路の除雪がなく大変
- 私はあまり益子焼に興味がないこともありますが、益子焼に力を入れておりもっと違うことに魅力を感じられる町になってほしい
- 陶芸ばかりに力を入れているから。
- 税金が高い(特に町民税)

- 納得できる税金の使い方をする町
- 地域社会とのつながりが面倒
- 益子の良さは減りつつある田舎の風景があることだと思うのでそれをなくさず残していくべきだと思います。新しい近代的な建物を建てるのではなく、古いものを大切に残していくべきだと思います。そうでないと何のとりえのない町になってしまうと思います。
- 町長は選挙の時だけ一生懸命でその後は行動に移してくれないからもっと住みやすいまちにしてほしい。
- 不便だし高齢化してくると冬になると残酷。寒くてお日様が部屋の中に入ってくない。
- 結婚のため
- 生まれ故郷に帰りたい
- 高齢化が進んでいて住みづらい。仕事もお年寄り相手が結構大変でストレスになる。
- 将来、墓を購入しようと思いますが宗教にこだわらない場所がない。他の町は町営の墓を作り住み続けるようにしている。
- 特に、高齢者に必須の①安心して外出できる道路(特に歩道)がない、②専門医院(眼科・耳鼻科・皮膚科・整形外科)がない、③天然温泉による公的保健・治療センターがないため

(6) 職員の満足度に対するお気づきの点について (問 18)

- 保健センター、税務課のだいたいの人は感じの良い人たちでした。
- エントランスにいつも職員が座っているが、職員よりも多少の報酬を支払ってもボランティア等でカウンターの外におり、案内ジャンパーでも身に着けて来客の相談に乗ったほうが、高い給料の人より良いと思う。
- わからないことを良く説明してくれありがたいと思います。
- 益子は休日のイベントが多いと思うのですが休日出勤で頑張っている役場の職員さんに頭が下がります。
- 昨年 2 月に転入したのですがその際ごみの出し方の詳しい説明を丁寧にしてくださり良い印象を持ちました
- 生田目のコスモス祭りで雨上がりの後始末で泥だらけになっていやなことでも一生懸命でした。素晴らしい姿勢です。このように当たり前のことが豊かな地域社会に自然と実現されるのではないかと感じました。
- 数十年前に転居してきた当時からみますと職員さんたちの対応等素晴らしく良くなっていると思います。
- 昔に比べ対応は大変良くなってきていると思います。各部署に専門の知識を持った人を育てる、または採用する必要があると思います。
- あまり考えたこともなかったのですが今後役場に行ったとき注意したり考えてみます。でもみんな良い方ばかりだと思います。
- 休日の行事が多くお休みがあるのか心配になります。
- 職員の方は皆さん良い人です。マナーもよいと思います。その反面活力ある人材、またはリーダー的な人材はかけているようにも感じます。
- 水墨画教室の講師(藤原氏のサポートとして)役として楽しく参加させていただいている。
- 待ち時間ほとんどなしの親切的な対応ができています。
- もっと親切にしてください
- 人による
- 知らないことを嘘で説明してしまう方がいる
- 家族が窓口でお伺いした際、対応が冷たい印象だったようで悲しくなりました。お忙しい中、きっと親身に聞いてくださる方もいらっしゃると思いますが、そのような話を聞いたことがあり「やや不満」にしました。
- 一年前、道路について相談したら対応が悪く流された。しかし、対応の良い人に会ったこともある。管理職の人が悪いようだ。
- 役場の人数多すぎ！
- 窓口を訪問した際の対応が遅いと感じることがある
- 窓口に行っても職員がすぐに対応しに来ないし無愛想でとても不満。
- いつも手続きで役場に行くと暇そうにぺちゃくちゃおしゃべりをしている人がいて、それなら今受付している人の手伝いをすればいいのと思う。民間との違いを感じる。
- 介護申請について家族が末期がんで申請手続きをしましたが決定される前に亡くなりました。とても残念でなりません。通り一遍の対応では今後もそういうことがありますので対応に臨機応変さを盛り込んでください。

- 役場に行ったとき窓口をもっと早く対応してほしい。デスクワークしたままの人もいるので窓口の方を意識して優先してほしい。
- 2 年前に騒音について相談したが解決していない
- 用事があるって電話したら横柄な職員がいて言葉遣いが印象悪い感じだった。役場の業務は土日祝もやって欲しい。土日祝しか仕事を休めない人は用事があっても役場で用事を足せない。盆、暮れ、正月も業務してほしい。
- 他の町より対応が悪い
- 益子の住民が良く利用する住民課などもっと笑顔でウェルカムの姿勢で対応してほしい。不愛想な気がします。①何年前か前、休日に婚姻届けを出しに行った際も 30 分程度休日対応窓口(外)で待たされました。その後職員の方は「自分は担当じゃないからよくわからない」のようなことを言っていました。主人はその場はやり過ごしましたが、態度が悪いと怒っていました。「おめでとう」も言われませんでした。②子供を産んだ時の出生届を出しに行った際も「おめでとう」も言われず、淡々と処理し、「広報に名前をのせるかどうか」の事務的な対応だった。ちっともめでたい感じがしなかった。
- 窓口職員がわからなくて説明できなくてほかの人に聞いたりしているのだから待たされる。
- 自信をもって元気よく大声で町民に接していただきたい
- 役場対応が良くない。融通が利かない。時間がかかる。
- 役場職員の態度に不満。窓口の方、なぜでしょう。
- 窓口の人たちがいつも無愛想な感じがする。
- 他の市町に比べてしまうとやや不満
- 指示がバラバラで共通認識がされていない。忙しいのはわかるが多々指摘されても改善が見られず周囲が見えていない。
- 道路の補修を依頼した。後日現場を確認し連絡が来る予定だったが未だに連絡なし。
- 人との関係は笑顔が大切だと思うのですが、あまり笑顔のイメージがありません。あいさつの声はなくても笑顔一つあれば雰囲気は良くなり明るいイメージが持てると思います。
- 上から目線で言葉遣いができてない。公務員の仕事なんだから態度くらい良くしてほしい。役場に行くといらいラします。
- 役場の入り口が雨の日など滑りやすく危険です。また、陶器市で役場の駐車場を利用するのに外の公衆トイレが衛生的でないと思います。
- 金曜日の夜に住民票を取りに行ったら駐車場暗すぎて歩きづらかった。役場は明るいのに。
- ソフト面は問題ないと思うが、ハード面を変えたい。どうにかして財源や税金。
- 広報ましこに出していた者ですが選出の方法に疑問をいただきました
- 接点がなく不明
- 接触する機会が少ないのでわからない。
- 職員との接点がありません
- 最近利用していないので
- あまり町役場へ行かないので、気づく点がわかりません。
- まだかわりがないのでわかりません。
- 春と秋の陶器市の渋滞を解消してほしい。大塚歯科方面～磯部商店右折時大渋滞、一方通行にしてほしい。塙地区は暗いので城内坂並みに明るくきれいにしてほしい。

(7) 町政に関する情報媒体についてのご意見

- 真岡新聞でよく見る
- チラシで行政の実態を説明してくれること
- 回覧板
- 町政の情報、お知らせは防災無線で発信することでより多くの人たちが町に対して興味深くなるのではないのでしょうか。
- 防災無線が入らないためどうにかしてほしい
- 防災無線が聞き取れない
- 家庭用の防災無線は雑音がひどい。切っています。外のスピーカーから聞いています。
- 屋外スピーカーが聞こえればよいのだが

- 広報を読むのは自分だけで、家族は関心がない様子。
- 公式ホームページ、公式フェイスブック、とちぎテレビは見たことがない。防災無線は聞き取りにくいことがあるが仕方ないと思っている。
- 広報ましこお知らせ版は存在がわからない
- 「益子夜市」などは店などでポスターを見ることがあります。また、ポスターなどの画像を SNS に載せている友人もいます。
- 広報ましこが班長の管理不足で自治会加入者全体にわたらないことがあるので残念。
- 益子にはもっと良くなって欲しい。

(8) 町政媒体に対するお気づきの点についてのご意見

- 第三者目線で説明を求める
- どの媒体も魅力に欠ける
- 活字が小さいと読まない時もある
- お知らせ版は文字が小さい
- 広報ましこはレイアウトが興味を引きにくいレイアウトだと思います。多くの町民が見なければ、作る意味がないと思います。Facebook を見るのも多くは観光客のように思いますし、ホームページは介護保険の制度を利用するために必要な申請書等のページなど見難く、見逃しやすくなってしまうと思うので表などにして見やすくすると良いのではないかと思います。
- 広報ましこの面割が見づらい。読みづらい。ホームページや Facebook は見ない。
- 発信はしているのに伝わらない。マーケティングリサーチをしてどの年代どの職業どのような人が何を見ていのか何を得ているか確認する必要がある。アンケート。ちっちゃい町だから人の影響(口コミ)が強い。そのために発信する側がポジティブでなくてはならない。思考をポジティブに情報の出し方によっては良くも悪くもなる。
- 私は自治会の組長をしていますが、毎月の広報ましこについてくる、他の広報類の多さに困惑しています。毎月約 8 種類、折り込むのに労力がかかります。何かいい方法はないか深く考えていただきたく思います。くだらない広報は必要ないと思います。是非一考を！
- 広報の回覧が多すぎませんか？
- 広報ましこで出生、死亡の欄は不必要だと思う。
- 町のホームページはスマホで見ることが多いのですがリンクがわかりづらい。1 ページずつしかリンクがない時がある。広報ましこはあまり興味をもって読むことがない(地元の広報は帰省する度にまとめて読むほどです)。防災無線は自治会には入れてないのでよく聞こえない。
- ホームページがわかりづらい感じがする。(スマホで見たとき)。担当課の電話番号を調べるとき、なかなかそのページに行けなかった。
- ホームページは飛んでいくのが不便。防災無線は雑音が多い。
- ケーブルテレビとか発信するものがあるととてもわかりやすいと思います。
- フェイスブック、とちぎテレビは見たことがない。パソコンやスマホをもっていない人にも情報が届くようにしてほしい。
- 益子に住んでいない人が情報を検索したときにいろいろなツールからアクセスできるようにしないと益子町の情報はほかに発信されないとします。その点でホームページは充実させる必要があると思います。
- 防災無線は聞こえにくい、Facebook は存在を知らなかった
- すみません。見たことがないものもあります。
- ホームページ、フェイスブックはその利用に個人差が大きいのでは
- 申し訳ありませんが、ホームページ、Facebook 見たことがありません。これを機に見ようと思います。
- 防災無線がボリュームを下げてもうるさい時がある
- 防災無線は音が響いて何を言っているのかわからない時がある
- 外で聞く防災無線はハウリングするため聞きづらい
- 防災無線の機械は我が家にありますが、雑音が入りよく聞き取りができません。
- 防災無線はほとんど入らない。いつもザーザー音。
- 防災無線のピーピー音がうるさい。
- 防災無線は雑音が入り聞き取りにくいのと、音量調節ができないため現在使っていない。古くなった無線

は取り換えがきくのかどうか有料か無料かなども定期的に広報に載せると良いのでは。

- 防災無線は外にいる場合あまりよく聞こえない
- 防災無線は毎日聞きにくい。災害場所などは全く聞き取りできない。
- 防災無線は雑音が大きく、以前役場にもっていったが大丈夫と対応していただきました。聞き取りづらいです。
- 防災無線は当地区には芳星高校に設置されていますが道路通行の車の音等で聞きづらい。
- 防災無線は故障している
- 防災無線の雑音がすごい。特に放送終了時がひどい。
- 防災無線は何十年も前に配られたものです。聞き取れずにスイッチも切れています。
- 防災無線が聞き取れないくらい雑音がひどいです。受信機を取り換えても難しいという話は聞きました。
- 防災無線のアナウンスの話し方がゆっくり過ぎて非常に聞き取りにくく感じています。
- 防災無線ですが重要なことは繰り返して放送してほしい。
- 防災無線をもっと聞き取りやすく放送してほしい。放送の回数を増やす。
- 防災無線は放送元によって音量が異なり聞き取りにくい時がある。また、「試験電波送信中」の放送は突然その旨の音が流れるがせめて頭にチャイムぐらい流してほしい気がする。竜巻注意報は「防災益子」の繰り返し、中身(本題)が少ない。
- 防災無線の近くにいたときはわかりやすいのですが、離れたところにいたときは急いでも「ピーピー」の音だけで終わっているので繰り返し放送をしてほしい。
- 交通、バス、電車がもっと便利に使えたら。道路が狭い。水たまりができる。
- ひまわり、コスモスなどの花でどれだけ町に収入があるのかが見えない。
- 広報ましこが回ってこない！アパートだから？

(9) 町政全般についてのご意見

①子育て

- 公園が少ない。井頭公園ほどではなくても遊具があって子どもたちが遊べるところがあったらと思う。
- 小児科病院を作ってください。アレルギー科など信頼できる病院は真岡にしかなく、仕事をしている親としては町内にあったと助かります。それからこども医療費の現物給付を小学生までにしてください。小学生でもまだまだ病院にかかるので。
- 子育てしやすい環境をもっと充実させてほしい。
- 他の機関と連携して、益子町の子どもたちの育成をお願いしたい。
- いろいろ書きましたが、子どもたち中心に見ると楽しそうに過ごしているので、そこは益子の良いところかなと思います。真岡ぐらい都会になると子供も少し大人びてしまっているような…要望は学校にクーラーを導入してほしいことと眼科・産科・小児科を誘致してほしいです、歯医者ばかりあっても仕方ないのではと思います。
- 子育て世代に対する政策をやって欲しい。益子町に住めば安心して子育てができると皆が思えるような街にしてください。高齢者は十分良い思いをしているでしょう。若者のやる気を引き出す街にしてください。
- 子育てや教育に力を入れて若い人たちが住みやすい環境を作っていくと町の将来は明るくならないでしょう。益子町に住みたいと思う環境を作ってください。
- もっと補助金や予防接種を無料にしてくれるようにしてほしいです。
- こども医療費現物給付を高校生まで拡大希望します。子どもの遊べる公園整備。
- 現在子育て中で特に多く利用している保健センターの等の施設において職員の方の対応が常日頃とてもよく、安心して子育てすることができています。また、サポート事業が充実していると感じています。
- 子育て支援センターが世代間交流の場となるように尽力してほしい。送迎バスやデマンドタクシー等の利用で気軽に行き来できるようにしてはどうか。他市町のように明るくて需要あるセンターとなることを期待する。
- 益子焼などの伝統継承に力を入れているのもいいが、住民のためにもっと子育てのしやすい環境や助成、申請方法などを考えて欲しい。他の市町より申請をしなくてはいけないものが多い。子育てと仕事を両立している親が多い現在、申請が少ないことが望ましいのでは。
- 子ども医療費助成を高校3年生まで延長していただきたいです。また、申請ではなく現物支給にしていたけるとありがたいです。

- こども医療の申請時、保健センター職員の対応に不満です。めんどくさそうと顔に出して不愉快なので改善すべきです。就学してからも全額負担にしてほしいです。上記の理由から毎回いやな思いをしながら申請をしています。用紙などもお金がかかるし、職員が負担のようなら全額負担にすべきです。
- 町が行っている「育脳プログラム」とても良いことだと思います。しかし、先日配られた「ましこ育脳プログラム」を拝見しましたが、お遊び程度の内容にびっくりしました。この内容は母子手帳に載せるレベルのもので、もっと具体性を盛り込んだ益子町のビジョンを入れてください。また、オンリー1の教育を目指すうえでオールイングリッシュ学童など、他の市町から「ぜひ、益子で子育てをしたい！」と言わせるような子育てプランの推進をお願いします。
- まちおこしも大切だが、子育て支援をもっと充実させてほしい。例えば、芳賀町は中学生まで医療費無償なのに、益子町では小学生までと差がある

②教育

- 町内の職場で働いています。益子地区(益子小、益子西小)の授業参観の日程はなぜいつも同日に行われるのか不思議に思っています。同僚の方々が、益子地区の小学生のママさんが多いので、なかなか授業参観の日に休みをもらうのが難しい現状です。運動会は仕方ないと思うのですが、授業参観の日程は少しずらしていただけるとありがたいです。
- 5歳と3歳の子供が小学校に上がるまでに益子西小学校にスクールバスを作って欲しいです。他県から転入してきたので近隣の方から話を聞くと、私たちが住んでいる埴地区から歩くで一時間くらいかかるそうです。(AM6:50に家を出る子供もいる)道路ばかりを歩く通学路になるのでとても心配です。この時代何があるかわからない事件ばかりです。どうかよろしくお願いいたします。
- 中学校、小学校にエアコンを入れて欲しい。
- 学校の環境など教育にお金をかけて欲しい。次世代を育成するためには目先のことより10年先20年先を考えて欲しい。

③道の駅

- 道の駅はイベントがワンパターンすぎて飽きてくる。陶芸体験(絵付けなど)ができれば益子らしい道の駅になると思う。
- 道の駅をもっとアピールして活性化させてください。イベントで人を集めるのも手だと思います。
- 道の駅ましこにちょっとした芸能人を呼んで欲しい
- 「道の駅」は見た目だけでなく、中身をもっと充実させてほしい。ショップや食べ物をもっといいものを入れて欲しい。
- 道の駅マルシェマシコの位置選定、建造物の設計については感心しました。このようにありたいものです。
- 道の駅ましこのフードコートにもっと力を入れて欲しいと思います。
- 道の駅のトイレが少ないと県外から来た人が話をしていた。
- 道の駅のカフェの単価が高すぎる。もうちょっと地元民がいけるようなところにしてほしい。
- 道の駅ましこのメニューをもっと増やしてください。せっかく素敵な建物なのでゆっくり食事、お茶などしたいです。スイーツは美味しかったです。
- 道の駅について、益子の町民も気軽に利用できるように内容にすると良いと思う。①手ごろな価格の地元の野菜販売、②子供が遊べるスペース、遊具等の設置、③益子焼等もっと品数を増やして販売
- 道の駅の黒字はいつまで続くの？それを支えるのは誰なのか。
- 道の駅はもっとたこ焼きなどワンコインで買える店(安っぽいものではなくてきちんとしたもの)を入れて欲しい。建物だけではリピートはなかなかないのでは？子供が喜ぶフードコートなどないと平日は特に全く盛り上がりません。検討してください。

④就労

- 今後益子の人口は減少の一途をたどるでしょう。これは全国的な問題でもあります。人口減少に歯止め、人口増加に転じる環境づくりが必要です。それには若者が益子町に定住できるように地元で就業できる企業を誘致することが重要です。現在の益子町では若者は町外の企業で働き、やがて町外に転居してしまいます。
- 益子町内にも若者が就職できる誘致工場があればと思います。

- 道の駅の出来が良かった。観光だけでなく企業誘致にも力を入れて欲しい。
- 大きな企業の誘致を進めると良いのでは。
- 働く場所をもっと増やしてほしい。
- 企業の誘致をもっと積極的にしてもらいたい。
- 少子化、高齢化が進み人口も減少していく中で退職後でもできる1次、2次、3次そして6次産業が必要。若い世代が働ける場(工場等の誘致)も必要と思います。
- 企業の誘致による税收、新規雇用を増やして町民が住みやすいまちにしてほしい。
- 先端技術分野の部品工場誘致・育成

⑤観光

- 花博で春は小宅の菜の花と桜祭り、夏は上山のひまわり祭り、秋は生田目のコスモス祭り、冬もあると良いのではないのでしょうか。
- 陶器市、道の駅、ひまわり、コスモス等のイベント時は益子駅から会場までの道案内を標識等でわかりやすく示してほしい。観光客の皆さんにわかりやすいように。
- 陶器市の時は町民の駐車料は安くてもよいのでは。出かけてみようと思うのですが。
- 土祭はどこで誰が、何をしているのか、町民はどのようにかかわっているのか、どうやって楽しめば良いのか、毎回よくわかりません。ほんの一部の人たちが関わって楽しんでいるように感じる。
- 益子には春秋の陶器市など大きいイベントがあります。そのたびに、車の渋滞がひどく目的地に行くのが大変な状況です。周りの民家をお願いして臨時駐車場を多く作ることはいかないのでしょうか。
- 国際工芸交流館のさらなる活用。広く世界各国の陶芸家を招いて欲しい。
- 益子町内のいろんなイベントがありますが(町政とは関係ない?)、その情報を発信してほしいと思います。具体的にはこの間行われたツール・ド・とちぎは、ただ「この辺がこの時間に通行止めです」ではなく、栃木県内の3日間のルートを紹介するなどそのイベントを紹介してほしいです。
- 大沢文庫を観光資源として活用する。足利学校・金沢文庫では三大文庫として紹介しているが、益子では認知度がかなり低い。また、世界的価値があるワグナー・ナンドール芸術を発信する。

⑥図書館

- 図書館は必要
- 図書館を早く建設してほしい。
- 子どもだけでなく大人も高齢者も集える複合型図書館があれば文化的だけでなく健康的な暮らしにつながり、益子の魅力も増すと思います。人口増のためには町外から住みたいと思っている人、住んでいる人ともに生活全般をフォローアップする身近な施設が必要だと思います。
- 今回の町長選の公約に図書館の充実を掲げておりますが、ぜひぜひ早急に着手して読書離れのストップに向けても解決策も含めた取組をしてほしい。
- できましたら図書館を希望します。
- 転入時、図書館がないのに、がっかりしました。
- 芳賀町にあるような情報館の設置

⑦道路・歩道・下水道・インフラ整備

- 陶器市で県外から来る人のために道路がもう少しきれいになるといい。
- 国道123号線294号線早急に歩道をお願いしたい。七井から茂木方面非常に交通量が多いのに対応ができていない。事故が発生する前に対策を。中学生など外回り、狭い道を使用しているがその道も車が通るため危険。大塚町長に期待しています。
- 町はずれの整備がおそろか
- 塙地区の下水道整備を早くしてください
- 道路をもっときれいにしてほしい。
- 世界の益子として有名になるのも大切だが七井地区の環境整備にも努力をいただきたい。
- 西の大地の地域に散策やジョギングのできる公園があると良い
- 下水道が整備されると良い。
- 小貝川に遊歩道があるといいと思う。

- 問 9, 15 に記載したインフラ整備を実現させてください(新入居の PR のひとつとしても)
- 道の駅をいかにするための道路整備を早急に進めてください。
- 私が住む地区の下水道工事は数年前に終えたが、使用できるのは道路に面した家だけ。横道に 10m 入った我が家は工事前の説明では町の職員に大丈夫と言われたが、いまだに未工事。不便であり、町民として不公平感がある。横道への配管工事はあるのか知りたい。
- 下水道を申請しているが、半年以上も経過しているが何の連絡もない。何とかしていただけないか。
- 道路改良工事。工事期間を途切れないでほしい
- 道路直してもかえってガタガタになっている。工事へタすぎ。もっと選べないの？
- 学路に明るくして道路を平らに、水たまりをなくしてください。
- せっかく観光に來られ方がたくさんいるのに、駅周辺が整備されておらず残念に感じます。
- 道路が狭い
- 生活道路の整備
- 大規模事業より、より生活に直結したことからお願いします。栗崎の右折レーンは 30 年来の願いでした。
- 県道 163 号(黒田市埴真岡線)に歩道の整備を強く要望します。星の宮セブンイレブン西側県道 163 号沿いに住んでいますが、一日中交通量が多い 163 号に危険を感じております。時に朝の中学生の登校時にスピードを出す車と学生の姿を見て冷や冷やしています。163 号より一部南側の道路は歩道が完備されていますが、交通量はこの 163 号の方が多いと感じています。町でちゃんと交通量調査は行っているのでしょうか。清水の交差点が整備され県道からの交通量も増えてきていますが、この 163 号のみ整備が入らないのは理由があるのでしょうか。(町としては 163 号に交通量を集めたいんですよね。矛盾しています。)大塚町長様、一度朝の中学生の自転車通学の状況を自ら確認してみてもどうでしょうか。被害があってからでは遅いと思います。
- 益子は「観光の町」なので城内坂のように税金が多く使われているのはわからなくはないが、あまりにもひどすぎ(税金の使いすぎ)。大通りから一歩奥に入ると夜街灯のない道が多すぎる。城内坂の方ばかりきれいにするのはどうなのか。
- 西明寺方面に住んでいます。水道の圧力が弱いことが多い。
- 町なかに街灯を増やしてほしいです。
- 栗生、上大羽、下大羽地区に下水道処理施設をお願いします。大羽川源流(分水嶺直下)ですので雑排水を直接川に流すことは将来的に汚れがひどくなると思います。
- 歩道の整備(東南アジアより劣っている)

⑧環境

- 田野、七井、大羽、西田井に通じる地域の美化、整備にも気配りしてほしい。
- 河川のごみや草等が汚いので清掃に力を入れていただきたいです。
- 山林、平地林の木を伐採し太陽光発電を設置しているところが増えてきていますが、景観が悪くなっているところも見られます。ある程度の規制が必要かと思います。
- 最大の課題は獣害である。農作物の被害対象でなく、生活環境と生命へ及ぼす影響としてとらえるべきである。意味のないイベントの無駄遣いは止め、獣害とライフラインの充実を強くしてほしい。とにかくイベントのパフォーマンスはこれ以上必要ありませんので文化の発信をしてください。
- ごみ燃やす人多すぎ。
- イノシシをどうかしてください。

⑨高齢者

- 高齢化が進み笑顔で安心して暮らせる町であるとともに老人ホーム等の設置を希望します。
- 観光には十分力を入れていると思いますが、福祉の方にも十分力を入れてください。これからどんどん年寄りが増える一方だと思うので、自分もその一人ですが老後が不安です。
- 私は高齢者な為、施設等の入居を希望しています。申込をしていますが今まだ入れず、お願いします。
- 他の市町に比べ介護認定の訪問調査が厳しい。町民の高齢化に伴い、ぜひ改善してほしい。
- 行政で運営を行う高齢者対象のサロンを開設する。娯楽だけでなく、入浴施設や休憩が可能なのんびり過ごせる施設を希望します。

⑩健康・福祉

- 介護サービスの充実とか健診を身近なところで受診できるとか町民全体が利便性を感じられるようなサービスの向上をお願いします。
- がん検診がもっと簡単で負担が少ない血液検査などになれば受けてみようとおもえる。健診の先生はあまり親身になって話を聞いてくれないので不安に感じている。体のこととか相談できればいいと思う。
- 健康サポーター&スタンプがマッシになるのは素晴らしい考えですね。私も 500 マッシ狙ってためています。いつまでもやってください。
- 屋内プールが欲しい。
- 眼科・産科・小児科を誘致してほしいです、歯医者ばかりあっても仕方ないのではと思います。
- 歯科が多すぎて他の科がない。整形外科、産科がない。
- 現在毎週火曜日の朝 7:30 よりラジオ体操を実施しております(愛好会として)。年間の出席帳があって出席した方に判を押してお返ししています。先日、保健センターに出向いた時にラジオ体操の出席者の出席印がある程度たまったら「マッシポイント(健幸ポイント)」をいただけるようにしてほしい旨の話をしたところ、他のサークルの関係もあるののでできないと私以外の方に返事があったようでした。保健センターの行事に参加したときはポイントが可能になり自主的にボランティアで運動していることに対しては対象外とするその意味が理解できません。基準はどこにあるのでしょうか。
- 本人は益子町以外の福祉作業所に通所しています。アンケートは理解できず協力できませんが、日常町の福祉の皆様には大変お世話になっております。毎日元気に通える場所があることは何よりもうれしいことです。
- 七井地区には医者がいないので何とかしてください。年寄りや遠くに行くのは大変なので近くにあると助かります。
- 温泉施設を設置し、健康寿命延伸を図る

⑪公共交通

- 真岡線は不便。JR 線が欲しい！！
- 益子に住んで 4 年、今は自分で運転するので不自由はないが年齢とともに乗れても乗れなくなったらとても困る。バスを走らせてほしい。
- 星の宮、塙地区にもバスを通してほしい。
- 今後高齢者が増えるのでデマンドタクシーが益子町内だけではなく真岡まで運航してもらえればありがたいです。
- 真岡鉄道を JR とつなげて欲しい。(使用者が増加すると思う)
- やきものライナーが便利で利用させていただいています。
- 公共移動手段の充実に併せ、デマンドタクシーの真岡・芳賀日赤病院への乗り入れ、真岡市境に停留所を設け真岡市巡回バスと連絡させる。

⑫移住定住

- 「町の人口減少」に対するアイデアを受け付ける計画、立案、行動、評価をやってください。
- 転出者を少なくする(ゼロにする)ための政策をアピールしないと他市町の対応に遅れをとりそうです。転入すると補助するなど財源を確保し無駄な財政は切り捨てていただけると良いと思います。

⑬議会・役場・町職員

- 役場の敷地内の道路・駐車場の舗装の老朽化が気になっていたが、改修が始まったので良かった。駐車場から役場にわたる部分の凹凸が特に気になっていた。益子町は生まれ育ったところなので愛着があります。町民の考えや要望を聞き、より良き街になっていくよう願っています。
- 体を大切に益子町のために頑張ってください。
- 人口減少、税制状況を考えると近隣の町との合併が必要。職員の定数削減。
- たまにしか役場にはいきませんが、行ったときに関したことで書きました。すぐに対応していただきわからないことはすぐにいろいろと教えてくださいました。

- 役場は 365 日稼働して！！役場公務員は私ら町民の税金から給料が出てる！！町民が雇い主、役場で働く人は従業員！！あなた達の給料は私ら町民の税金！！わすれんな！！役場で働く人間が無駄に多すぎる。無能な奴はクビにしろ！
- 町民の困っていることをもう少し相談に乗って欲しい。
- すべての町民となると難しいと思いますが、一人でも多くの町民に当てはまるような町政をお願いします。
- 町に限らず、市、県、国、みな同じような計画を言っている気がします。もっと町独自の実行性がある計画を期待します。建前が多すぎ、本音が見えない。
- 経費削減の徹底
- 職員のフットワークが重そう
- 陶器市や土祭に何のメリットも感じません。町長は何の仕事をしているのかわからない。
- 屋外スピーカーがほとんど聞こえない。J アラートの時もかすかに聞こえただけでした。改善してほしい。西明寺方面に住んでいます。

⑭全般

- 朝 6 時に鳴る音楽はうるさい。
- もっとはっきり目に見える形で少子高齢化の対策を講じて欲しい
- 各自治会の地域内部での困りごと、道路改修のことなどを自治会単位で聞き取り、できるものから手を付け進捗状況を町民に発信すると良い。各公民館を 2 年に 1 度くらいは役場職員が手分けして訪れ、相談会のようなものを企画したらどうか。町長も大変だろうが同行する。
- 温泉場をつくって欲しいなあ
- 地域性をいかした青写真等をつくり地域の人たちと相談しながらより良いまちづくりをしてほしい。
- 生活の実態を 0.5 歩で済むように願いたい
- 大塚町長が言うように一人ひとりが町のために何ができるのか。漠然としていますが、行動していきたい。
- 様々な人が安全に暮らせる町にしてください。
- ありがとう
- 国保が高い。公共施設の充実(温泉、図書館など)。若者の流出、人口減少、移住者の拡充。10 年後 20 年後に対応できる政策を今から具体的に始める。
- 早く口だけでなく実行に移してほしい。外電気をつけるなど。
- 益子の見どころははっきり言うとも今のままでは少ないと思います。城内坂をきれいにしたり、新しい見どころをつくるのではなく、今ある景観の美化や文化財保全や周辺の美化などに力を入れれば、近代的な建物をつくり、田舎の良い風景を壊してしまうよりも、他にはない益子の良い見どころをつくることになると思います。今の町政では観光は良くても住みたいと思うような町ではないと思うので町民にとって良いまちづくりをすべきです。
- 何も望んでいません。
- 町政についてではないですが、いろいろな考え、視点、視座が持てるようにさらに広がり、深まっていけばと同時にほんの小さなことでも一つ一つ手で足で動いて形にできればいいなと思っています。
- 益子町は焼き物以外の従事者(サラリーマン)もいます。その人たちに目を向けて欲しい。私たちも町民です。観光ばかり、この町は私にとって焼き物以外の魅力がない。やきものをつくっている人の所得は透明性があるのか(サラリーマンはすべて見えるが)疑問です。
- 防災行政の充実化(ハザードマップの周知)
- 農業行政の充実化、後継者担い手の確保育成
- コスモス祭り、土祭とイベント系が目につきますが、現地いけない人も大勢います。会社勤め税金もきちんと納めていますが会社が休みでないと参加の厳しいイベントも多く、本当に町民全体を考えていますか。益子町の財政を有効に使ってください。生活、医療、相談するところがわかりません。
- 益子町人口 2~4 万程度全員が Facebook で益子町の良いところをアップし、全員がそれぞれいいね！を送ると 2 万以上のいいね！がもらえ、バズれる。観光地としてももう少し知名度を上げていかなければならない。そのために知名度レベル(レベル 0: 知らない、レベル 1: 知っている、レベル 2: 行ったことがある、レベル 3: 人にも話せる、レベル 4: 大好きになってみんなにアウトプットできる)を上げていく必要がある。今は陶器でしか名が売れていないので、自然と食で知名度を上げる必要があり、そのための Facebook。住んでいる人なら自然に食に関する良いところアウトプットできるはず、それを全員で応援し、バズる。ター

ゲットは 60 代以上？ 40 代 30 代には子供が楽しむところを(ない？アスレチックは茂木や真岡)、益子の森。犬が遊べる場所はない。今の時代、モノには価値を感じなくその経験等形のないものに価値が置かれている。そのため人の滞在時間を増やすことが求められる。例：花はできたものを見せるのではなく、その過程を一緒に作る。植えるところから一緒に楽しむ。やっぱり住んでいる人が益子を好きにならなくてはいい。そのために住んでいる人が「益子を好きになる」そのために学校にエアコンを入れてください。あと、子どもを遊ばせる公園。

- 田舎だからとあきらめずに古い制度や考え方を町レベルで改善してほしい。益子焼については観光客も増え成功していると思います。盲腸も診断できない病院、古い治療法しか採用しない病院も町内には多いです。この町で高齢者になるまで住むにはたいへん不安です。自治体の運営も狭い世界での悪しき風習が存在します。子どもの教育も図書館、自習室、博物館等勉強ができる環境がもっとあったほうが良いと思います。共働きでも安心して生活できる環境を作って欲しいです。自治体、学校行事、PTA 参加すれば仕事がやりづらく参加しなければ地域に馴染めません。バランスをとってやっていますが、暮らしにくく、不安の多い町です。(役場のせいではないけれど)
- これからも住みやすい益子町にしていきたいです。
- この町に来て良かったと思えるようになりたいです。越して子どもたちにもこの町は良いと自信をもって言えるようになりたいです。でも今は言えない自分があります。
- 18 歳以上 1,000 人とあるが年齢別に分けてあるのか。偏っているアンケートの意味がないと思う。
- 塙地区は戸数が多く各種税収入も多いはず。なぜ恩恵を受けられない？公園などの施設、川の向こうといつまで”バカ”にされればよいのか？
- 町の文化協会に入っていますが、練習の成果を披露する発表会の時の日取りの決め方に疑問があります。リーダーが深夜に車の中とかで順番待ちをし、適する日を取らなくてはならない。毎年同じようで、何か改善はならないのでしょうか。
- 教育やサービス等町民が本当に住みたいと思える街づくりをお願いします。七井小のエアコンがない、町民センターの図書館が小さすぎる。働く場所が少ない。
- 宇都宮市にある生涯学習センターのような施設が欲しい。手芸工芸等ができる施設、ミシンやアイロンその他必要なものが整備されている。
- 町全体が活性化するようにしてほしい。
- いろんなことをされていてイベントや行事が多くなって町の活気も上がっているとは思いますが、道路の環境が悪く狭い歩道で通う学生さんたち、街灯のない道、町民の気を引ける行事や建物も大事だと思いますが、お金の使い道も偏りなくまんべんなく使って町を良くして行けたらよいのではないのでしょうか。
- これからも誇れる町であってほしいと思っています。町民一人ひとりが町を好きになってくれたらいいですね。
- 今のレベルで充分と思っている。あまり要求が多くても維持が大変。少しずつ向上してゆくのが良いと思う。
- 転入して一年半。益子町の印象は、活発で元気な町。「みんなで築く手作りのまち」というのを見て「うん、その通りだね」と思います。これからも益子の文化を生かしながら、活気のある町であり続けて欲しいと思います。益子らしい道の駅も好きです。
- いろんな方が町民税が高いと言っています。陶芸家の方は町民税を支払っていないとも聞いたことがあります。もう少し安くしてもらいたいです。陶芸やカフェなど、町外から来る人は多いですが、町内の人たちのために住みやすいまちだとは思いません。
- あいさつは人間として生きるための基本です。あいさつができれば人とのつながりができ、会話ができれば楽しい生活ができます。町の活性化するには人とのあいさつからと考えます。「人と会ったら声を出して挨拶、遠くにいる人と目があったら頭を下げて挨拶する」
- 年寄りを大切にする町＝若者のこれからを考えていない町だと思う。文化ばかり優遇しすぎている。なぜそんな城内坂ばかり力を入れているのか。そんなんじゃないただの高齢者の町＝益子町。になって終わり。変わることで今のままじゃ無理。むしろ変える気ある？
- 町長が変われば益子町も少しは変わるかなと選挙に行きましたが、どうせ大塚町長が当選するならば、行くだけ無駄足かなと思いました。これからの季節、お祭りもうるさくて迷惑です！
- 住民税が少々高いのでは。
- 活性化にはイベントは必要。しかし、人口流出は止められない。益子町の名前をアピールすることは重要だが、足元に目を向けてもらいたい。町民が望むものとは、実は本当に小さいことかもしれない。

- 農業・窯業偏重ではなく、サラリーマン・退職者家庭に対しての配慮が必要。
- 税金をイベントばかりに使わずに住民のために使って欲しい
- 花畑のやり方について、今田んぼを使用しているが小貝川の河川を利用できないか。各自治会などで区割り管理する等やり方は色々考えられ予算もかなり削減できると思います。自治会の花いっぱい運動も河川公園みたいなところに集約したほうが他県から来た人たちも見られ良いと思います。

新ましこ未来計画アンケート

あなたの声をお聞かせください

町民の皆さまには、日頃より町政にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

本町では、平成28年度から5年間の町の経営計画となる「新ましこ未来計画（新未来計画）」に基づき、基本目標・施策ごとに達成目標を設定し、地域経済の発展や活力ある地域社会の形成を図り、人口減少を克服するための取組を進めています。

今回のアンケートは、これら新未来計画の成果目標達成に向けて、進行の状況を把握するとともに、広く皆さまからご意見をお伺いするものとなります。一部断片的な質問項目もございますが、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、昨年度までのアンケート結果は、町ホームページ（ホーム）町政の計画・新ましこ未来計画・総合計画・新ましこ未来計画アンケートについてに掲載していますのでぜひご覧ください。

平成30年4月

益子町長 大塚 朋之

この調査は、18歳以上の町民の皆さまから無作為に1,000人を抽出して実施しています。

ご記入にあたってのお願い

- 調査票は、あて名のご本人がご記入ください。ご本人が記入することが難しい場合は、家族の方などが代筆してください。
- ご記入は、黒のボールペン、または濃い鉛筆でお願いします。
- ご回答は、次の要領で行ってください。
 - あらかじめ設けられている選択肢の中から選んで○印をつけてください。
 - 回答の○の数は、【○は1つだけ】、【○はいくつでも】などとしていますので、ご自分の答えが選択肢の中に入らない場合は、「その他（ ）」を選び、（ ）内にその内容を具体的に記入してください。
 - 一部の方だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は説明文に従ってください。

※ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**5月18日（金）**までにポストに投函してください。
※この調査についてご不明な点は、下記までお問い合わせください。
益子町役場 総務部 企画課 電話 72-8828



調査票

●あなた自身について

問1 あなたの性別はどちらですか。【○は1つだけ】

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたのお住まい（大学）はどこですか。【○は1つだけ】

1 益子・城内坂・生田目地区	2 堀地区
3 上大羽・下大羽地区	4 七井・大沢・七井中央・北中地区
5 小宅・芦沼・大平地区	6 山本・大郷戸地区
7 長堤・上山・前沢・小泉・本沼・梅ケ内・東田井地区	

問3 あなたの年齢はどこに該当しますか。【○は1つだけ。5月1日現在】

1 18歳～19歳	2 20歳～29歳
3 30歳～39歳	4 40歳～49歳
5 50歳～59歳	6 60歳～69歳
7 70歳～79歳	8 80歳以上

問4 あなたの職業はどれですか。【○は1つだけ】

1 農林業	2 自営業（卸売・小売・製造業・サービス業など）
3 勤め人（会社員など）	4 公務員・教員・団体職員
5 家事	6 派遣社員・パート・アルバイト
7 無職	8 学生（高校・専門学校などを含む）
9 その他（ ）	

※仕事を2つ以上している方は、主な収入源の職業に○をつけてください。

問5 あなたは、益子町に住んで何年になりますか。【○は1つだけ】

1 5年未満	2 5年～10年未満
3 10年～20年未満	4 20年～30年未満
5 30年以上	

問6 あなたの出身地はどこですか。【○は1つだけ】

1 生まれてからずっと益子町に住んでいる
2 生まれは益子町で、一時は町外に住んでいたが帰ってきた
3 （生まれは益子町以外で）県内の他市町村から転入してきた
4 （生まれは益子町以外で）県外の他市町村から転入してきた

問7 あなたの家族構成はどれですか。【○は1つだけ】

1 単身	2 夫婦のみ
3 親と子（2世代）	4 親と子と孫（3世代）
5 その他（ ）	

新未来計画は、町の様々な取組の中から特に重点的な取組をまとめた2016～2020年度までの「町の経営計画書」で、産業振興、子育て、教育、環境保全などのほか、地域・社会活動、健康増進なども皆さまとともに実施していくこととしております。ここからは、これらの取組の中から、アンケートにより現状を把握するものなどにつきまして、お尋ねいたします。

●地域への愛着や誇りについて

新未来計画では、住み続ける・住み続けたい価値を高めるため、「地域への愛着や誇りを感じる」町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問8 あなたは、地域（自治会、大字程度の範囲）に対して、愛着や誇りを感じていますか。

1 感じている	問8-2ハ	2 感じていない	問9ハ
---------	-------	----------	-----

問8-2 あなたは、地域のどのようなことに愛着や誇りを感じていますか。

【それぞれ1つに○】

	感じる	やや感じる	あまり感じない	感じない
1 自然が豊かなこと	1	2	3	4
2 景観がよいこと	1	2	3	4
3 農産物が豊富なこと	1	2	3	4
4 益子産など伝統工芸があること	1	2	3	4
5 社寺・遺跡など文化財が豊富なこと	1	2	3	4
6 伝統芸能など古い文化が継承されていること	1	2	3	4
7 祭り・イベントが多いこと	1	2	3	4
8 人付き合いがよいこと	1	2	3	4
9 多方面に人材が豊富なこと	1	2	3	4
10 元気な高齢者が多いこと	1	2	3	4
11 転入者をやさしく受け入れる地域性	1	2	3	4
12 地域のまとまりがよいこと	1	2	3	4
13 その他（具体的に）				

問9 あなたが住んでいる地域での課題や問題点、将来への不安を、次の中から選んでください。【Oはいくつでも】

1 隣近所の付き合い	2 道路の整備
3 自治会未加入者の増加	4 下水道の整備
5 自治会行事の参加者の減少	6 避難場所の整備
7 若い世代が自治会行事に参加しない	8 耕作放棄地の増加
9 家の後継者がいない	10 空き家（空き店舗）の増加
11 高齢者世帯の増加	12 子どもの減少
13 医療施設の減少	14 鳥獣被害の増加
15 その他（具体的に：_____）	

問10 問9で答えた課題や問題点などを仲間や地域で解決する方策があればお教えください。

●地域活動・社会貢献活動について

新未来計画では、持続可能な地域・社会を築いていくため、「地域・社会活動をする（したい）」町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問11 あなたは、地域活動・社会貢献活動に参加していますか。または参加しようと思いませんか。【Oは1つだけ】

1 はい	→問11-2ハ	2 いいえ	→問11-3ハ
------	---------	-------	---------

問11-2 あなたが参加している、または参加しようと思う地域活動・社会貢献活動を、次の中から選んでください。【Oはいくつでも。→問12ハ】

1 高齢者・障がい者の支援などの福祉活動	2 子育て支援活動
3 スクールガードなどの防犯活動	4 里山などの環境保全活動
5 郷土芸能・お祭りなどの伝統行事	6 緑や花を増やす美化活動
7 道路・河川のゴミ拾いなどの清掃活動	8 消防団などの防災活動
9 学習・スポーツなどの生涯学習活動	10 自治会などの地域活動
11 その他（具体的に：_____）	

問 11-3 あなたが地域活動・社会貢献活動に参加しない・できない理由を、次の中から選んでください。【Oはいくつでも。→問 12へ】

- 1 生活や時間に余裕がない
- 2 参加できるところなど、詳しい情報がわからない（きっかけがつかめない）
- 3 地域活動・社会貢献活動に関心がない
- 4 健康状態が良好でない
- 5 その他（具体的に： _____）

問 12 あなたは、自分の住んでいる地域の活動について、どう感じていますか。

【それぞれ1つにO】

	思 う	思 う や 思 う	思 わ な い	思 わ な い	思 わ な い	思 わ な い
1 地域活動が活発である	1	2	3	4	5	
2 困っている人を助けあえる	1	2	3	4	5	
3 日頃から防犯のための目配りができている	1	2	3	4	5	
4 災害が起きてもみんなで助け合える	1	2	3	4	5	
5 清掃・環境保全・美化活動に熱心である	1	2	3	4	5	
6 伝統文化を継承できている	1	2	3	4	5	

●運動習慣について

新未来計画では、健康増進のため、「運動習慣」をもった町民の方を増やしていくような取組を実施しています。次からの問いにお答えください。

問 13 あなたには、運動習慣がありますか。【Oは1つだけ】

- 1 ある →問 13-2へ 2 ない →問 14へ

問 13-2 「ある」と答えた方にお伺いします。【それぞれ1つにO】

継続している期間について				
1 3か月未満	2 3か月～1年未満	3 1年以上		
運動の頻度について				
1 月1～2回	2 週1回	3 週2～3回	4 週4日以上	
1回の運動時間について				
1 30分未満	2 30分～1時間未満	3 1時間以上		

●幸福感について

新未来計画では、まちの将来像を「幸せな共同体・まじこ」と定め、町民の皆さま一人一人が「幸せ」を感じながら暮らしていただくことを目指しています。「幸せ」の感じ方は人それぞれですが、いくつかのことについてお教えください。

問 14 あなたが「幸せである」と判断するうえで重要と思う事項はなんですか。

【Oはいくつでも】

1 経済的安定	2 就業（仕事の有無・安定など）
3 生活環境・住環境	4 自然環境
5 福祉・医療	6 健康状態
7 子育て環境	8 学校教育環境
9 防災・治安	10 余暇・文化
11 地域社会とのつながり	12 家族・友人関係
13 他人の喜びへの貢献（ボランティアなど）	14 夢や目標に向かうこと
15 その他（具体的に： _____）	

問 14-2 現在の幸福感（「幸せ」の度合い）はどの程度ですか。【Oは1つだけ】

- 1 とても幸せ 2 どちらかというと幸せ
- 3 どちらかというと幸せでない 4 幸せでない

●定住・住宅について

皆さまの「定住・住宅」に関することについてお尋ねいたします。

問 15 益子町の住みやすさについて、どのようにお感じですか。【Oは1つだけ】

- 1 住みやすい 2 どちらかというと住みやすい
- 3 どちらかというと住みにくい 4 住みにくい
- その理由 _____

問 16 今後も現在のところに「住み続けたい」ですか。【Oは1つだけ】

- 1 住み続けたい 2 町内の別地域に転居したい
- 3 できれば町外に転出したい 4 町外に転出する予定
- その理由 _____

問 17 もし親族が使用しない空き家をあなたが管理や所有することとなったとき、空き家の売買や賃貸借をしますか。【Oは1つだけ】

- 1 したい 2 どちらかというとしたい
- 3 どちらかというとしたくない 4 したくない 5 わからない

町では、2016年から「空き家バンク制度」を始めました。「空き家バンク」とは、現在使用していない空き家（空き店舗を含む）をそのまま朽ち果てさせるのではなく、**売買・賃貸借により資産として有効活用を図る制度**です。
空き家をお持ちの方で利用にお困りの方は **役場企画課（☎72-8828）** までご連絡をお願いいたします。

●職員に対する満足度などについて
新未来計画では、安定した行政サービスが提供できるよう職員の人材育成を強化することとしています。また、町からの情報発信について、次からの問いにお答えください。

問 18 あなたは、町職員の次の項目について、どの程度満足されていますか。また、お気づきの点などがございましたらその内容をお書きください。【それぞれ1つに○】

	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない
1 窓口・電話などでの対応の仕方	1	2	3	4	5
2 わかりやすい説明	1	2	3	4	5
3 行政職員としての専門知識	1	2	3	4	5
4 町民とともにまちづくりを行う姿勢	1	2	3	4	5
お気づきの点など					

問 19 あなたは、日ごろどのような媒体で町政に関する情報を知りますか。よく使う、目にするものを次の中から選んでください。【○はいくつでも】

1 広報ましこ	2 広報ましこ お知らせ版(新聞折込)
3 益子町公式ホームページ	4 益子町公式フェイスブック
5 とちぎテレビ(データ放送)	6 防災無線
7 新聞	8 家族・知人などからの情報(口コミ)
9 どれも見たことがない	
10 その他	

問 20 それぞれの情報発信媒体のわかりやすさ(理解のしやすさ)について、あてはまるものを選んでください。【それぞれ1つに○】
また、お気づきの点などがございましたらその内容をお書きください。

	わかりやすい	ややわかりやすい	ややわかりにくい	わかりにくい	わからない
1 広報ましこ	1	2	3	4	5
2 広報ましこ お知らせ版(新聞折込)	1	2	3	4	5
3 益子町公式ホームページ	1	2	3	4	5
4 益子町公式フェイスブック	1	2	3	4	5
5 とちぎテレビ(データ放送)	1	2	3	4	5
6 防災無線	1	2	3	4	5
お気づきの点など					

最後に 町政に関するご意見など、どんなことでも結構ですでお書きください。

これでアンケートは終わります。ご協力ありがとうございました。
このアンケート調査票は、すべてご記入いただきましたら、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
5月18日(金)までにポストに投函してください。